



顔認証型AIサーマルカメラ IRC-F6713SG 操作マニュアル (基本編)

アイリスオーヤマ株式会社
IoTソリューション事業部

2021年12月16日更新版

～ファームウェア “V312132 build 20210903” 以降～

目次	P.4	1-1. 主な付属品
		1-2. 取扱説明書及びマニュアル
		1-3. 無料配信ソフト

【デバイス本体の操作方法】

P.5	2-1. 接続
p.9	2-2. 電源の切り方
P.10	3-1. メニュー画面の説明
P.11	3-2. 「ユーザー」画面の説明
P.12	3-3. 「ACS（アクセスコントロール）」画面の説明
	3-4. 「日付時刻」画面の説明
P.13	3-5. 「基本」画面の説明
P.17	3-6. 「生体認証」画面の説明
P.19	3-7. 「温度設定」画面の説明
P.20	3-8. 設定条件別のアラートパターン一覧
P.21	3-9. 温度測定精度の補正方法
P.22	3-10. 「メンテ」画面の説明
P.24	4-1. ログの確認（本体検索）
P.26	4-2. ログの抽出（CSV出力）
P.28	5-1. 勤怠モードの選択
P.29	5-2. 勤怠の登録（手動）
P.30	5-3. 勤怠の登録（自動、手動&自動）

目次 【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

P.33	6-1. iVMS-4200 について
P.34	6-2. iVMS-4200 ご使用の前に 本機とパソコンの接続
P.39	6-3. iVMS-4200 の初期設定
P.45	7-1. 映像の確認・録画
P.46	7-2. 録画の再生
P.47	8-1. iVMS-4200を使用したユーザー情報の登録方法 (1名ずつ登録)
P.48	8-2. iVMS-4200を使用したユーザー情報の一括登録方法
P.50	8-3. 登録したユーザー情報のデバイスへの登録方法
P.51	8-4. ユーザー情報の一括登録のインポートファイルテンプレート
P.52	9-1. 温度異常アラートのメール通知設定
P.54	10-1. アクセスモニタを利用したモニタリング
P.56	11-1. システムイベントを利用したアクセス状況確認
P.58	12-1. 勤怠データの出力方法（CSV形式）

1-1. 主な付属品

- ・製品本体 ・ACアダプタ
- ・製品取付板（壁やスタンド設置時に使用）
- ・取付ネジ×4本
- ・専用工具（背面・左右のネジを外すのに使用）
- ・「取扱説明書」／「ユーザー情報登録」のご案内

1-2. 取扱説明書及びマニュアル

取扱説明書及びマニュアルは、弊社ホームページでダウンロードいただけます。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

- ①本紙をPDFデータでご覧になる場合は、以下のファイルをダウンロードしてください。

「顔認証型AIサーマルカメラ 操作マニュアル（基本編）」

- ②本紙よりも詳細な情報は以下の資料でご覧いただけます。

「顔認証型AIサーマルカメラ 取扱説明書」

【動画】顔認証AIサーマルカメラ
操作のご説明について



1-3. 無料配信ソフト

顔認証型AIサーマルカメラのログ情報や各種イベントアラート等の設定や操作には、以下のソフトが必要です。

- ・iVMS-4200（カメラビューワーソフト）
- ・Multi Lingual Package（iVMS-4200用日本語変換ソフト）

上記ソフトもマニュアル同様、弊社ホームページで無料ダウンロードいただけます。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

【デバイス本体の操作方法】

2-1. 接続（1） 起動、パスワードの設定

①製品本体とACアダプタを接続し、ACアダプタをコンセントに接続します。

②しばらくすると起動します。

注） 本体に電源ボタンはありません。コンセントに接続すると自動で起動します。

③起動後、以下の画面が表示されます。任意のパスワードを設定してください。

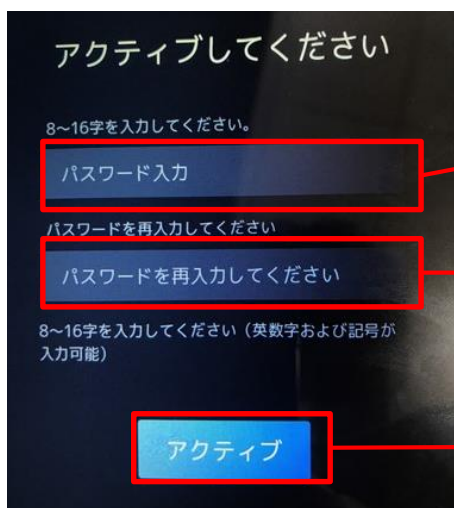
＜パスワード設定ルール＞

大文字英字、小文字英字、数字の2種類以上を含む8文字以上

注） 設定したパスワードは紛失しないようにお願い致します。

必ずメモなどで残してください。

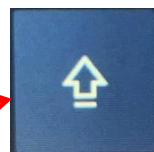
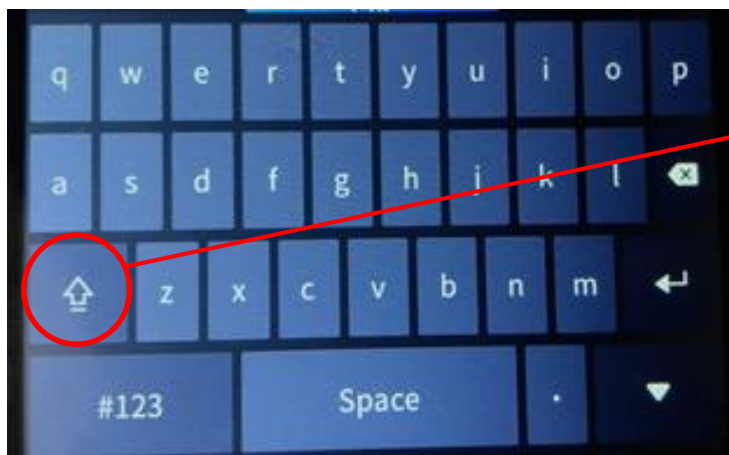
※パスワードの変更は後述の3-5をご覧ください。



パスワード（任意設定）

パスワード再入力（確認用）

上記入力後 **アクティブ** を押す

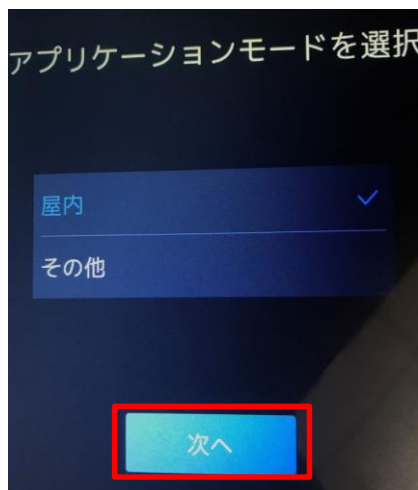


このキーを選択すると
大文字を入力できます

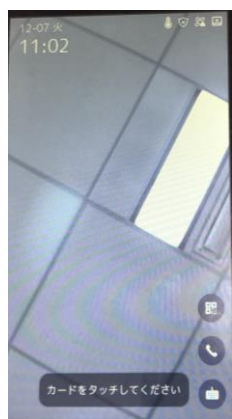
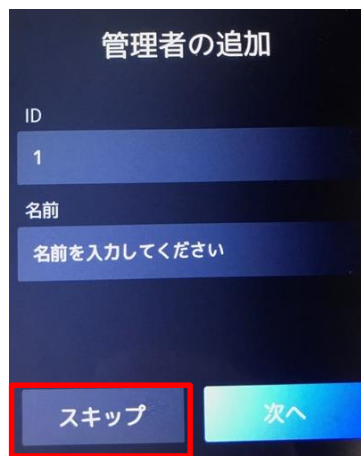
【デバイス本体の操作方法】

2-1. 接続（2）

④下記の画面にて「屋内」もしくは「その他」を選択して、「次へ」を押してください。
※その他→完全な室内ではない場所で設置をご検討の場合



⑤こちらの画面にて
1名のユーザー登録ができます。
この時点で登録をしない場合は「スキップ」を押してください。



⑥スキップを押すと、
この画面に切り替わります。
左記がホーム画面になります。
画面を3秒間長押しし、 アイコンが出てきたら横(右、左どちらでも)にスライドするとログイン画面が開きます。
パスワードでログインする場合は、初期設定したパスワードを入力してください。

ユーザー
登録済の場合



ユーザー
未登録の場合



※管理者登録を先行して行う場合は、
次の⑦をご参照ください。
管理者登録の方法は3-2でも説明
の紹介をしております。

ログイン画面

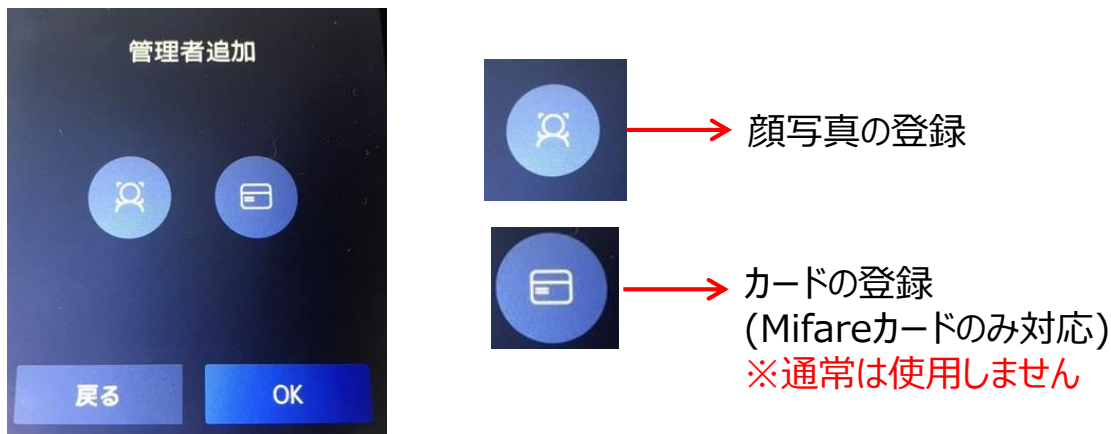
【デバイス本体の操作方法】

2-1. 接続（3） 管理者の登録

- ⑦下記の画面にて、1名のユーザー登録がその場で可能です。
(登録しない場合はスキップを押してください)



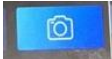
- ⑧管理者登録をする場合
「名前を入力してください」をタップし、
表示されるキーボードにて管理者として登録する
ユーザー名を入力してください。(ローマ字での入力のみとなります)



- ⑨上記画面にて、 のアイコンをタップするとその場で顔写真登録が可能です。

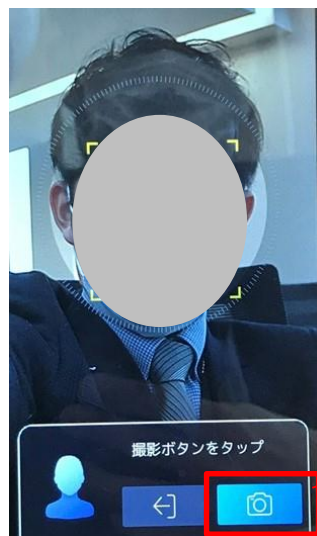
【デバイス本体の操作方法】

2-1. 接続（顔写真の登録）

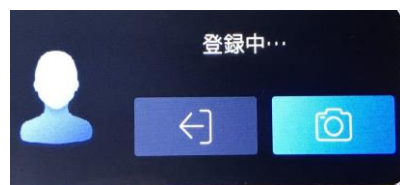
- ⑩こちらの画面になりましたら、 枠の中に登録する方の顔を収め、
「撮影ボタンをタップ」内の  を押すと撮影が開始します。



前の画面に
戻る



撮影ボタン
をタップ



成功の場合



こちらで
保存
完了

失敗の場合



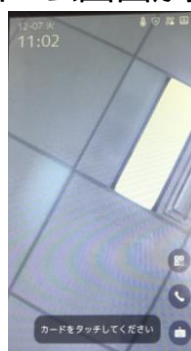
こちらで
再撮影

※失敗(顔がうまく認識されなかった)場合は、
再撮影をしてください。

- ⑪写真の登録が完了すると、以下のようにアイコンが点灯します。
その後、「OK」を押してください。ホーム画面が表示されれば、完了です。



ホーム画面



【デバイス本体の操作方法】

2-2. 電源の切り方

- ⑫接続されているACアダプタを抜くことで電源をOFFにすることができます。
再度電源を付ける際はアダプタを再接続してください。

電源ON



電源OFF



そのまま抜く

【デバイス本体の操作方法】

3-1. メニュー画面の説明

各メニューのアイコンをタップすると、各種設定画面が表示されます。

※各設定方法は、P11 3-2以降をご参照ください



ユーザー (P8 3-2参照)

ユーザー情報の登録画面。
ID、名前、顔画像、端末管理者
権限等の設定・登録

通信設定

ネットワークパラメータ（IPアドレス、
サブネットマスク、デフォルトゲート
ウェイ）等の設定画面

ACS (P9 3-3参照)

顔認証・カード・パスワードなど認証条件
の設定

勤怠ステータス

(P20 5-1～3参照)
勤怠モードの設定ON/OFF

基本 (P10 3-5～7参照)

音量、顔認証レベル等の詳細設定

生体認証 (P9 3-4参照)

日付・時刻の設定変更

温度設定 (P13 3-8～10参照)

検温モードの詳細設定

データ (P16 4-1参照)

顔認証、検温履歴などのログ情報の検
索

メンテ (P16 4-1参照)

データ使用容量やファームウェアのバー
ジョン情報等の確認画面

検温ログ (P16 4-1参照)

顔認証、検温履歴などのログ情報の検
索

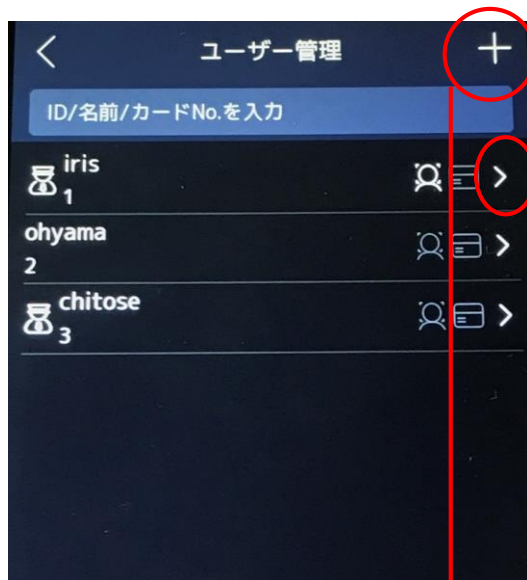


【デバイス本体の操作方法】

3-2. 「ユーザー」画面の説明

端末で顔認証するためのユーザー情報の登録を行う画面です。

①登録済みのユーザーを一覧表示します。



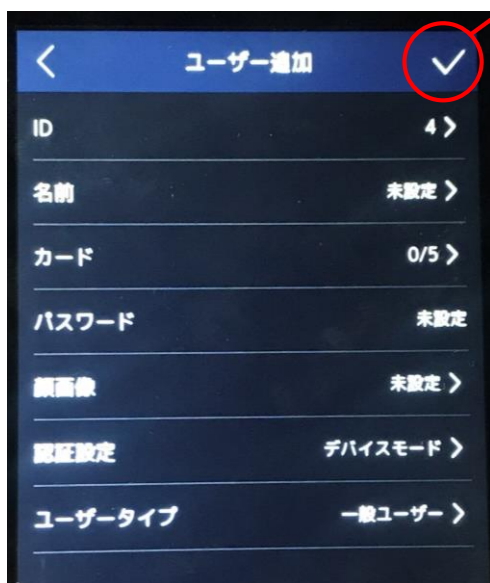
右端の > をタップすると、登録済みユーザー情報を変更できます。

管理者登録済み（下記写真）のユーザーは左端にアイコンが表示されます



各項目を設定後、✓ を押して登録完了となります。

②新規ユーザー登録画面を開きます。



【ID】 任意設定（社員番号など）

【名前】 ローマ字入力※1

【カード】 カードキーシステム連携※2
時に使用（通常は使用しません）

【パスワード】 ユーザー情報をパスワードで閲覧制限する際に使用

【顔画像】 タップして顔を撮影

【ユーザータイプ】

管理者にすると、顔をかざすだけでメニュー画面を開けます

※1：iVMS-4200を使用すると漢字・平仮名・カタカナで名前を登録可能。

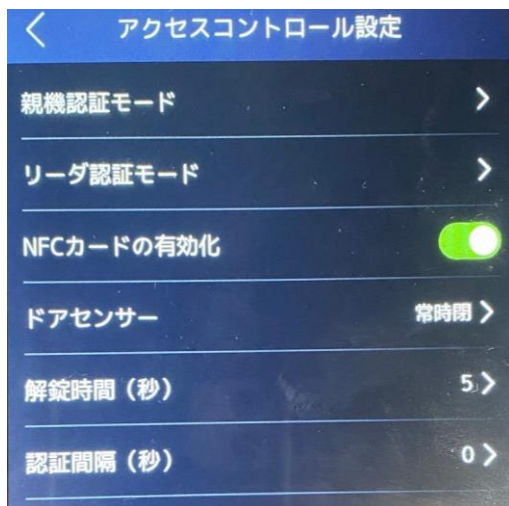
※2：カードキーシステム連携は、貴社システム管理者にご相談願います。
別途配線工事等が必要になります。



【デバイス本体の操作方法】

3-3. 「ACS（アクセスコントロール）」画面の説明

カードキーシステムや顔認証による自動ドア開閉など他のシステムと連携して使用する際の設定を行う画面です。



注）他のシステムとの連携は、貴社システム管理者にご相談願います。
別途配線工事等が必要になります。



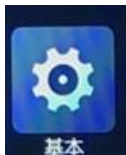
【デバイス本体の操作方法】

3-4. 「通信設定」画面の説明

別途PC(ソフトウェア)と連携させる際に、端末のIPアドレスの変更等を行う設定画面です。



注）他のシステムとの連携は、貴社システム管理者にご相談願います。
別途配線工事等が必要になります。



【デバイス本体の操作方法】

3-5.「基本」画面の説明①

音声やパスワードの変更、全体的な端末設定を行う画面です。



ショートカットキー

検温画面の下にあるアイコンを表示、非表示の選択ができます。

テーマ

通常は「デフォルト」を選択してください。
（「シンプル」にすると、映像が表示されません）

ビデオフォーマット

変更する必要はありません。

ログ保管

ログの出力条件を変更

ON：全員分を対象に記録
（未登録者含む）

登録：ユーザー登録者のみログ記録

OFF：ログの保存はなし

画像の転送と保存

ログとして保存した画像の転送

※25ページにて説明記載

音声設定

音声出力条件と音量の調整

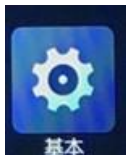
※25ページにて説明記載

パスワード

設定済のパスワードの変更が可能

日付時刻

日付、時刻の変更が可能です。



【デバイス本体の操作方法】

3-5.「基本」画面の説明②



言語の選択

画面の表示と音声の言語変更

補助ライト設定

通常は使用いたしません。

コミュニティ番号

変更する必要はございません。

建物番号

変更する必要はございません。

※「画像の転送と保存」について



① 認証時撮影画像の転送

顔認証時に撮った画像を

Guarding vision(遠隔監視ソフト)や VMS（有償ソフトウェア）へ転送ができます。

ON：認証時撮った画像を管理ソフトへ転送する

OFF：認証時撮った画像を管理ソフトへ転送しない

※別途ネットワーク設定が必要になりますので、詳しくは別途営業担当までお問い合わせください。

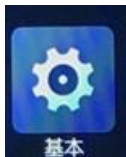
※出荷時状態はすべてOFFとなっています。

② 認証時撮影画像の保存

顔認証時に撮った画像をデバイス本体へ保存ができる設定

ON：認証時に撮った画像をデバイス本体に保存する

OFF：認証時に撮った画像をデバイス本体に保存しない



【デバイス本体の操作方法】

3-5.「基本」画面の説明③

※「画像の転送と保存」について

③登録ユーザーのみの撮影画像の保存

登録ユーザーのみの顔認証時に撮った画像を管理ソフトへの転送・本体保存

ON：登録ユーザーのみの認証時撮った画像を管理ソフトへ転送・本体保存

OFF：未登録ユーザー、表面温度測定のみを含めた画像を管理ソフトへ転送・保存

④登録顔画像の保存

登録ユーザー認証用の画像をデバイス本体への保存

ON：登録ユーザー認証用の画像をデバイス本体で保存する

OFF：登録ユーザー認証用の画像をデバイス本体で保存しない

⑤リンクキャプチャ後画像の転送

リンケージイベントを発生した後、撮った画像を管理ソフトへの転送

ON：リンケージイベントを発生した後、撮った画像を管理ソフトを転送する

OFF：リンケージイベントを発生した後、撮った画像を管理ソフトを転送しない

⑥リンクキャプチャ後画像の保存

リンケージイベントを発生した後、撮った画像をデバイス本体への保存

ON：リンケージイベントを発生した後、撮った画像をデバイス本体で保存する

OFF：リンケージイベントを発生した後、撮った画像をデバイス本体で保存しない

⑦サーモグラフィー画像の転送

撮ったサーモグラフィー画像を管理ソフトへの転送

ON：撮ったサーモグラフィー画像を管理ソフトを転送する

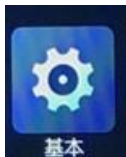
OFF：撮ったサーモグラフィー画像を管理ソフトを転送しない

⑧サーモグラフィー画像の保存

撮ったサーモグラフィー画像をデバイス本体への保存

ON：撮ったサーモグラフィー画像をデバイス本体で保存する

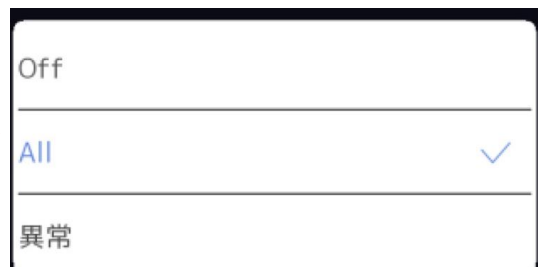
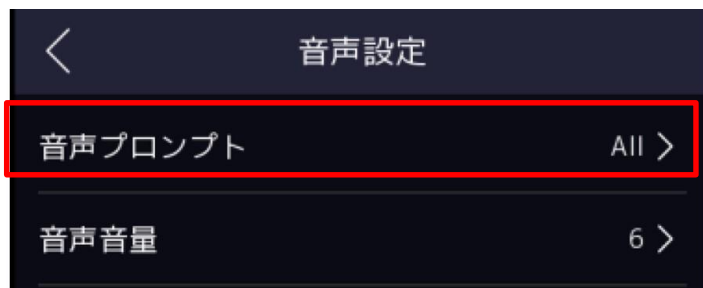
OFF：撮ったサーモグラフィー画像をデバイス本体で保存しない



【デバイス本体の操作方法】

3-5.「基本」画面の説明④

※「音声設定」について



音声プロンプト

音声出力条件の設定が可能

ALL：すべてにおいて音声のON(タップ音、認証時の音声案内)

異常：音声は温度異常時とマスク非着用時のみ、異常時以外は音声なし

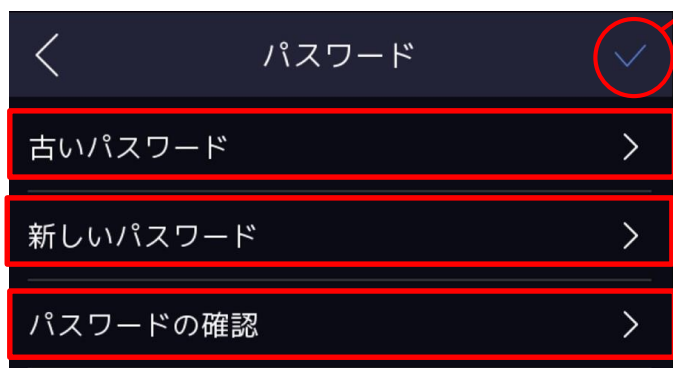
OFF：音声なし

音声音量

0～10段階にて音声の調整が可能

(0は音声OFF)

※「パスワード」について



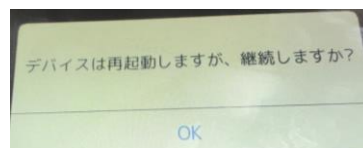
各項目を設定後、✓を押して登録完了となります。

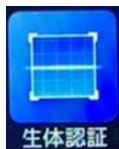
古いパスワード → 設定済のパスワードを入力

新しいパスワード → 新しいパスワードを入力

パスワードの確認 → 新しいパスワードを再入力

注) パスワードを再設定すると、
本体を再起動することになります。
(登録データや設定が初期化されることはありません。)

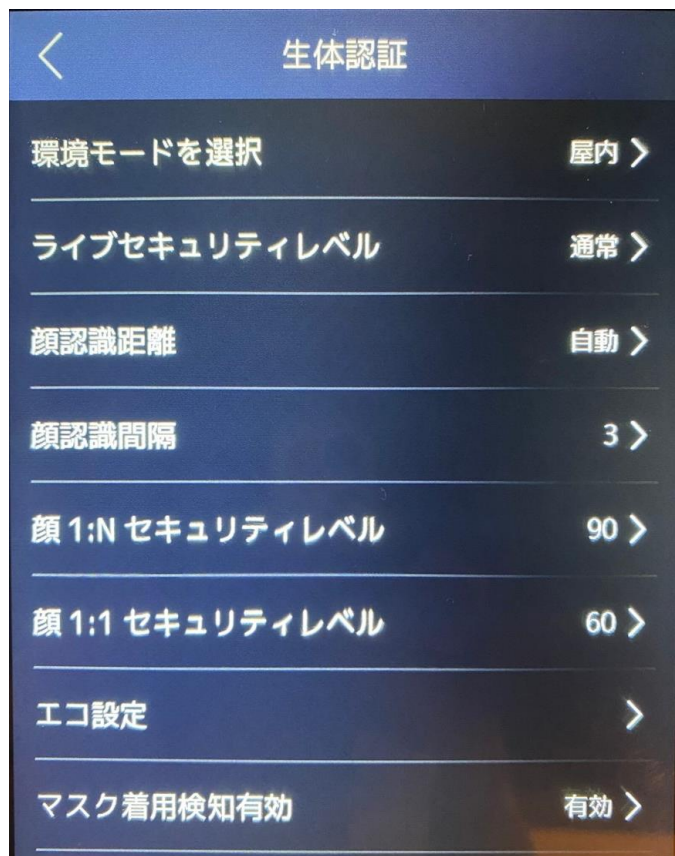




【デバイス本体の操作方法】

3-6.「生体認証」画面の説明

主に顔認識の際の距離設定やセキュリティレベルの変更を行います。



【環境モードを選択】

「屋内」および「その他」の設置環境設定変更ができます。

【ライブセキュリティレベル】

※「通常」でご使用ください。

【顔認識距離】

0.5m, 1m, 1.5m, 2m で設定。
「自動」にすることで、その場に応じた距離で調整をかけます。

【顔認識間隔】

最小 1 ～ 最大 10
数値が小さいほど認証間隔が短く、連続でスピーディな認証が可能です

【マスク着用検知有効】

有効時には、マスク未着用者を検知時に『マスクを着けてください』の音声と黄色の画面表示で、マスク着用を促します。

※P.18にて説明記載

【顔 1:N セキュリティレベル】

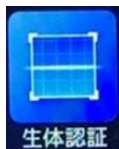
※推奨値「87」でご使用ください。

【顔 1:1 セキュリティレベル】

※推奨値「60」でご使用ください。

【エコ設定】

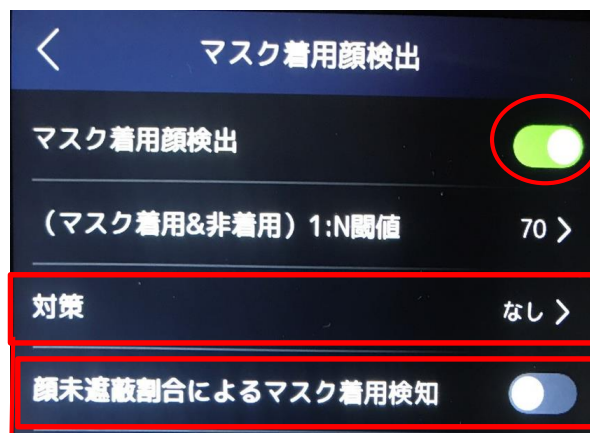
ON時には、デバイス自体がIRカメラを使用し、暗い環境でも顔を認証しやすくなります。



【デバイス本体の操作方法】

3-6.「生体認証」画面の説明

※マスク検知有効の画面について



ON：マスク未着用時に警告がでます。

(マスク着用&非着用)1:N閾値

※推奨値「70」でご使用ください

顔未遮蔽割合によるマスク着用検知

※通常は使用しません。

※肌色に近いカラーマスク着用時は、
認証スピードが遅くなる傾向がございます。**マスク未着用警告**マスク未着用時に以下画面が表示
音声は「表面温度正常」**マスク未着用警告**マスク未着用時に以下画面が表示
音声は「マスクを着けてください」



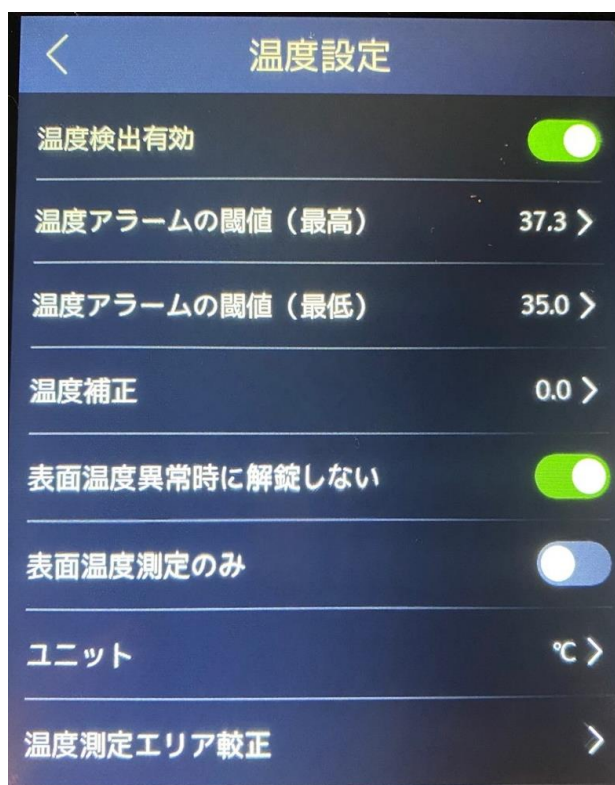
【デバイス本体の操作方法】

3-7. 「温度設定」画面の説明

サーモグラフィによる温度測定モードの詳細設定を行う画面です。

注）本機は被測定者の「表面温度」を測定する機器です。

寒い場所や暑い場所から移動直後は、外気温の影響を受けやすいため
しばらく時間をおいてから測定してください。



【表面温度異常検出時に解錠しない】

注：本機を自動ドアとシステム連動している場合のみに有効となる機能です。

【表面温度測定のみ】

ON時：不特定多数の方の温度計測に最適なモードです。

注）表面温度測定のみをONにした時は、顔認証機能は無効となります。
登録済みユーザー情報と測定結果は紐付けされず、ログにユーザー名は残りません。

OFF時：ユーザー登録された方の顔認証と温度測定にご使用いただけます。この場合、ユーザー登録されていない方は、画面上に「未登録ユーザー」と表示され、『認証できませんでした』の音声アラートが鳴ります。

【温度アラームの閾値（最高）】

表面温度検出有効時に、この設定値を超える温度を測定した場合、画面表示と音声で『表面温度異常』が警告されます。

【温度アラームの閾値（最低）】

この設定値を下回る温度を測定した場合は、『表面温度異常』の音声アラートが鳴ります。

※設定条件別のアラートパターンは、次ページ（P.19）掲載の一覧表にてご確認ください。

3-8. 設定条件別のアラートパターン一覧

温度設定、システム画面（顔画像）の各項目のON/OFF設定により、画面表示内容、音声アラートの内容が異なります。

温度設定		生体認証			ユーザー登録者				未登録者			
温度検出有効	表面温度測定のみ	マスク着用検知有効	マスク着用必須	マスク未着用警告	マスク着用		マスク未着用		マスク着用		マスク未着用	
					正常温度	異常温度	正常温度	異常温度	正常温度	異常温度	正常温度	異常温度
OFF	-	OFF	-	-	A	A	A	A	L	L	L	L
OFF	-	ON	OFF	OFF	A	A	A	A	L	L	L	L
OFF	-	ON	ON	OFF	A	A	F	F	L	L	N	N
OFF	-	ON	OFF	ON	A	A	G	G	L	L	L	L
ON	OFF	OFF	-	-	B	D	B	D	M	E	C	E
ON	OFF	ON	OFF	OFF	B	D	B	D	M	E	C	E
ON	OFF	ON	ON	OFF	B	D	H	D	M	E	O	E
ON	OFF	ON	OFF	ON	B	D	I	D	M	E	K	E
ON	ON	OFF	-	-	C	E	C	E	C	E	C	E
ON	ON	ON	OFF	OFF	C	E	C	E	C	E	C	E
ON	ON	ON	ON	OFF	C	E	J	E	C	E	O	E
ON	ON	ON	OFF	ON	C	E	K	E	C	E	K	E

上記A～Nのアラートパターン毎の画面表示、音声内容は以下の通りです。

パターン	画面表示		音声	ログ
	メッセージ	ユーザー名		
A	認証しました	表示あり	認証しました	残らない
B	認証しました	表示あり	認証しました	残る(名前あり)
C	表面温度正常	表示なし	表面温度正常	残る(名前なし)
D	表面温度異常	表示あり	表面温度異常	残る(名前あり)
E	表面温度異常	表示なし	表面温度異常	残る(名前なし)
F	マスクを着用してください	表示あり	マスクをつけてください	残らない
G	マスクを着用してください	表示あり	認証しました	残らない
H	マスクを着用してください	表示あり	マスクをつけてください	残る(名前あり)
I	マスクを着用してください	表示あり	認証しました	残る(名前あり)
J	マスクを着用してください	表示なし	マスクをつけてください	残る(名前なし)
K	マスクを着用してください	表示なし	表面温度正常	残る(名前なし)
L	未登録ユーザー	表示なし	認証できませんでした	残らない
M	未登録ユーザー	表示なし	認証できませんでした	残る(名前なし)
N	マスクを着用してください	表示なし	認証できませんでした	残らない
O	マスクを着用してください 再試行してください	表示なし	マスクをつけてください	残る(名前なし)



【デバイス本体の操作方法】

3-9. 温度測定精度の補正方法

測定精度を高くしてご利用になりたい場合は、以下の手順で「温度補正」を適宜実施いただき、体温計測値に合わせて、本機の測定温度（表面温度）を補正してのご使用を推奨いたします。

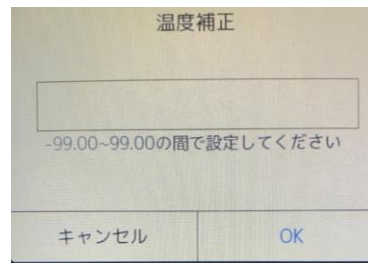
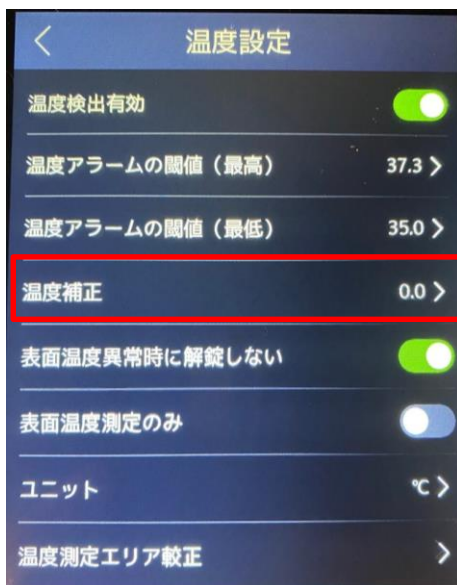
- ① 本機で5～10回検温して平均値を算出してください。（例：36.7℃）
- ② 体温計で同様に5～10回検温して平均値を算出します。（例：36.4℃）
- ③ ①と②の測定温度差を算出してください。

※上記の例の場合の温度差は +0.3℃。つまり、本機の測定結果は体温に比べて 0.3度高めに測定される傾向がある環境のため、本機の測定結果を 0.3低く表示させる補正を推奨いたします。

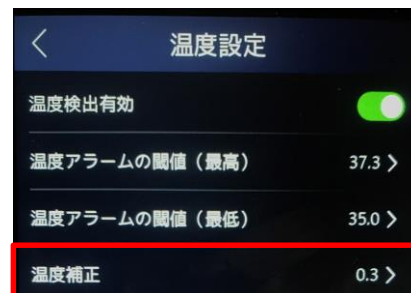
- ④ 測温設定メニュー内の「温度補正」（画像参照）で、③の温度差（上記の例の場合は -0.3）を入力して、OKを押してください。

※ + 補正の場合、+の入力は不要です。

+0.5度の補正をしたい場合は、0.5と入力してください。



補正数値を入力

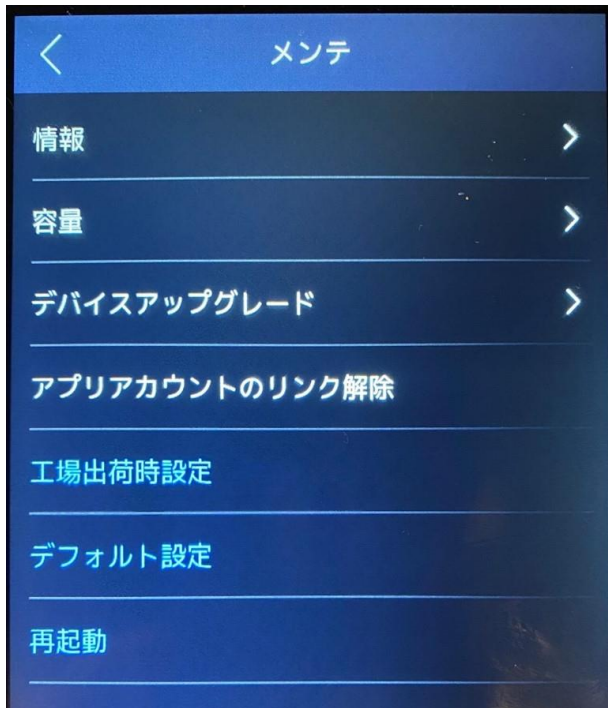




【デバイス本体の操作方法】

3-10.「メンテ」画面の説明

データ使用容量やファームウェアのバージョン情報等の確認画面が可能です



【情報】

本体のアドレスの情報の確認

【容量】

本体内の容量の確認

【デバイスアップグレード】

ファームウェアのアップグレードが可能です

※22ページ参照

【アプリアカウントのリンク削除】

通常は使用しません

【工場出荷時設定】

本体の初期化

※ユーザーデータは消去、
パスワードもリセットされます。

【デフォルト設定】

本体設定の初期化

※パスワードは変わりません。

【再起動】

本体の再起動

※設定済項目は変わりません。



【デバイス本体の操作方法】

3-10.「メンテ」画面の説明

・デバイスアップグレードの手順

カメラの測定精度向上、機能追加などの際には、弊社ホームページにて、最新ファームウェアを無料配信いたします。



USBポートにさす



<ファームウェア更新手順>

- ①フォーマット（FAT32推奨）したUSBメモリを用意してください。
- ↓
- ②弊社ホームページから最新ファームウェアを①のUSBメモリに保存します。
- ↓
- ③USBメモリをカメラのUSBポートに接続します。
- ↓
- ④上の画面の「アップグレード」を押すと、アップグレードを実施します。

注）ファームウェアの更新情報は、ユーザー登録時にご登録いただいたメールアドレスへご連絡いたします。

ユーザー登録方法は、製品に同梱しております「ユーザー登録のご案内」をご覧ください。

また、ファームウェアは

zipファイルをそのままUSBメモリには入れず、zipファイルを解凍した
.dav形式にて保存してください。

【参考動画】顔認証サーマルカメラ
ファームウェアアップデートの方法





【デバイス本体の操作方法】

4-1. ログの確認（本体検索）（1）

本機の計測履歴はログとして本機内に保存可能です。

※設定内容によって、ログを残す条件が異なります。

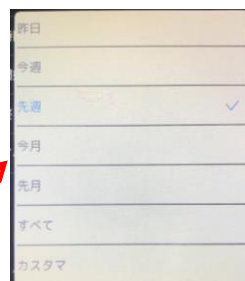
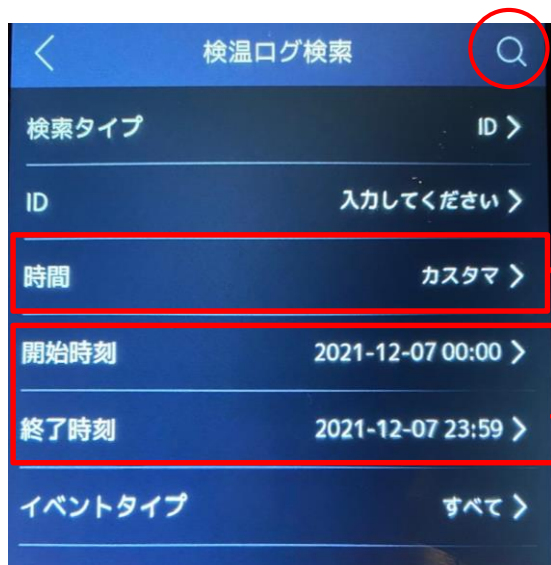
詳しくは、「3-8. 設定条件別のアラートパターン一覧」をご確認ください。

本機でのログ検索・確認は以下の手順で行えます。

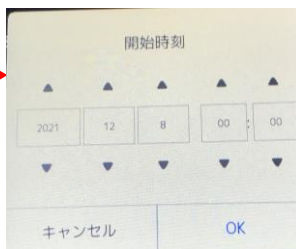
①メニュー画面内の「検温ログ」をタップしてください。



②抽出したい期間を指定して、画面右上の虫眼鏡アイコンをタップしてください。



抽出期間を絞込む場合は、「カスタム」にて期間を選択



時間設定をする場合は
開始時刻、終了時刻
を入力してください。

イベントタイプ

〔温度異常〕…温度測定履歴を全て（未登録ユーザー含む）を一覧表示

〔全て〕…登録ユーザーのみの履歴を一覧表示



【デバイス本体の操作方法】

4-1. ログの確認（本体検索）（2）

③ ②で指定した条件の測定履歴を一覧表示します。

ログクエリ	
2021-12-08 07:47:57	36.8℃
2021-12-08 09:47:59	36.8℃
2021-12-08 10:13:46	36.6℃
2021-12-08 10:38:07	36.1℃
2021-12-08 10:42:48	36.6℃
2021-12-08 10:42:50	36.5℃
2021-12-08 11:02:05	36.1℃
2021-12-08 12:00:40	36.6℃
2021-12-08 12:22:41	36.6℃
1 iris	
2021-12-08 12:22:44	36.6℃
1 iris	

検索結果をタップすると、測定時のキャプチャ画像（静止画）を表示します。

※撮影時と表示サイズが異なるため、画像は縦長に表示されます。これは製品仕様上、変更できません。

タップ



注）「表面温度測定のみ」をONにして使用されている時の測定結果や未登録の方は、IDやユーザー名などの個人を特定する情報は表示されません



【デバイス本体の操作方法】

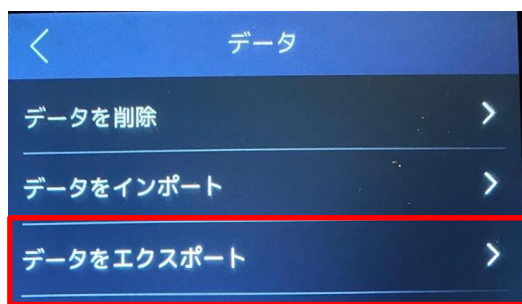
4-2. ログの抽出（CSV出力）（1）

本機に保存されたログデータをUSBメモリにエクスポート（書き出し）可能です。
書き出されたログデータは、CSV形式のファイルで保存されます。

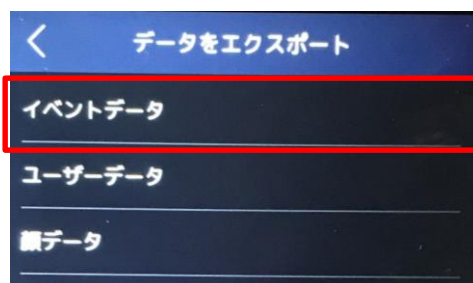
- ①メニュー画面内の「データ」をタップしてください。
また、この時点で本体にUSBメモリをさしてください。



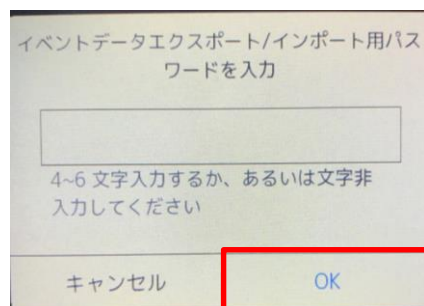
- ②データをエクスポートを押してください。



- ③イベントデータを押してください。

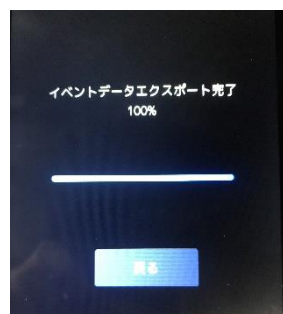


- ④データを抽出するための、パスワードを設定してOKを押してください。



- ⑤成功の際と失敗の際に以下の画面になります。

成功



失敗



注）ご使用いただくUSBメモリは、フォーマット（推奨：FAT32）してからご使用ください。セキュリティ付きUSBメモリはご使用いただけません。



【デバイス本体の操作方法】

4-2. ログの抽出（CSV出力）（2）

④エクスポートしたCSVファイル見本

Employee	Card No.	QR code	U Name	Time	Card Reader	Event Type	checkinOrout	temperature	Overtemperature	With Mask	health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.7	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:50	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.4	normal	reserve	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	35.9	normal	with mask	without health code
"	"	"	"	2020/6/24 17:51	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	35.7	normal	with mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:53	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
5030	"	"	kirin	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	35.7	normal	without mask	without health code
5030	"	"	kirin	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	35.7	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.3	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:54	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.6	normal	with mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	with mask	without health code
4971	"	"	kurosawa	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.5	normal	without mask	without health code
5030	"	"	kirin	2020/6/24 17:56	1	MINOR TEMPERATURE CHECK	no checkinOrout data	36.1	normal	with mask	without health code

<各項目の説明>

Employee ——— ユーザー登録者のID

Card No. ——— （カードキーシステム連携時に使用）

QR code ——— （カードキーシステム連携時に使用）

Name ——— ユーザー登録者の名前

Time ——— 測定日時

Card Reader ——— （カードキーシステム連携時に使用）

Event Type ——— （カードキーシステム連携時に使用）

checkinOrout ——— 勤怠モードで使用時に選択した項目

temperature ——— 測定温度

Overtemperature ——— normal 正常／abnormal 温度異常

With Mask ——— マスク着用の有無

health code ——— （他のシステムと連携時に使用）



【デバイス本体の操作方法】

5-1. 勤怠モードの選択

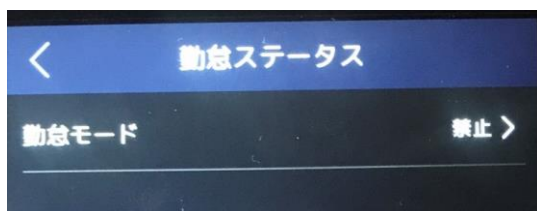
顔認証時に、社員の勤怠情報を入力・記録するためのモードです。

※勤怠モード設定時も、顔認証と同時に温度測定結果をログに残します。

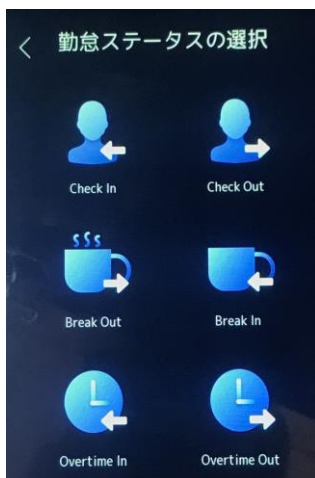
- ①メニュー画面内の「勤怠ステータス」をタップしてください。



- ②勤怠モードの設定項目を選択します。



勤怠ステータス画面



勤怠モード画面

※各モードの説明は、
14ページ以降をご覧ください。

注) 「温度設定（測温設定）」で「表面温度測定のみ」を選択している場合は勤怠モードをご使用いただけません。



【デバイス本体の操作方法】

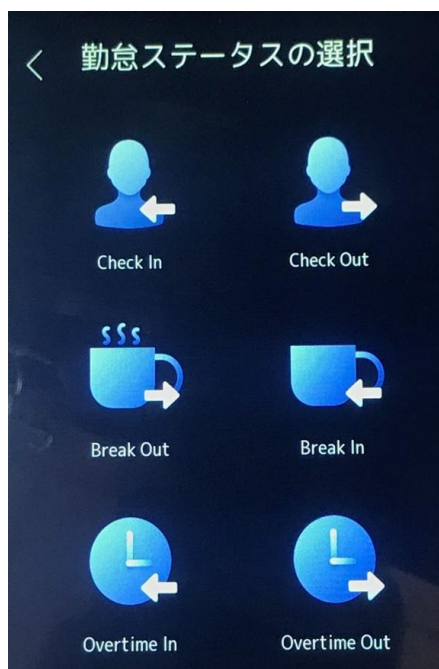
5-2. 勤怠の登録（手動）

■ 勤怠モードで「手動」を選んだ場合、

顔認証後に、「勤怠ステータス」選択画面が表示され、選択したステータスがログに保存されます。

注）「温度設定（測温設定）」で「表面温度測定のみ」を選択している場合は勤怠モードをご使用いただけません。

注） 勤怠ステータス項目の変更、追加機能はございません。



顔認証後に表示される「勤怠ステータス選択画面」

※勤怠入力ルールは、貴社ルールに即して運用方法をご検討願います。



【デバイス本体の操作方法】

5-3. 勤怠の登録（自動／手動&自動）

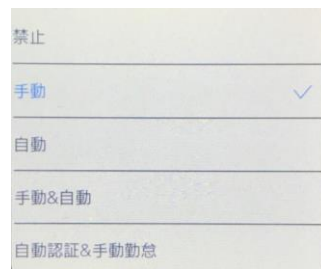
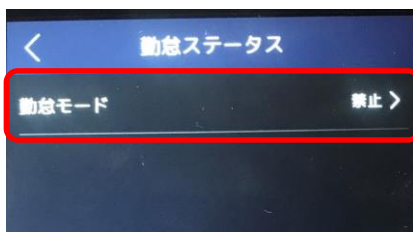
■ 勤怠モードで「自動」または「手動&自動」を選んだ場合

事前登録済みのスケジュールに合わせて、勤怠ステータスは自動的に選択され、ログが保存されます。

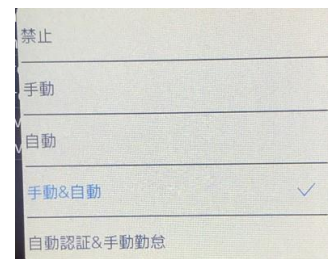
注) 「温度設定（測温設定）」で「表面温度測定のみ」を選択している場合は勤怠モードをご使用いただけません。

注) 勤怠ステータス項目の変更、追加機能はございません。

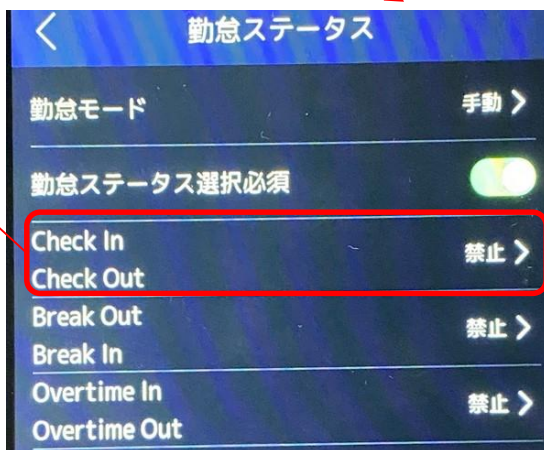
「勤怠スケジュール登録画面」



or



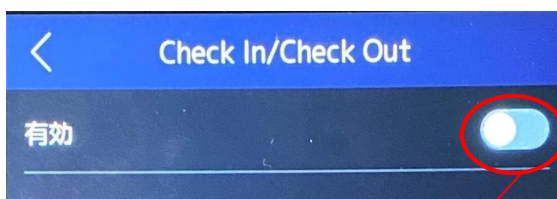
ステータスの
選択



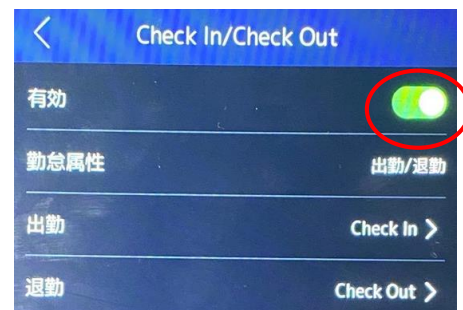
「Check in/Check out」
→出勤/退勤

「Break out/Break in」
→休憩終了/休憩開始

「Overtime in/Overtime out」
→残業開始/残業



タップをすると、
有効に変わる

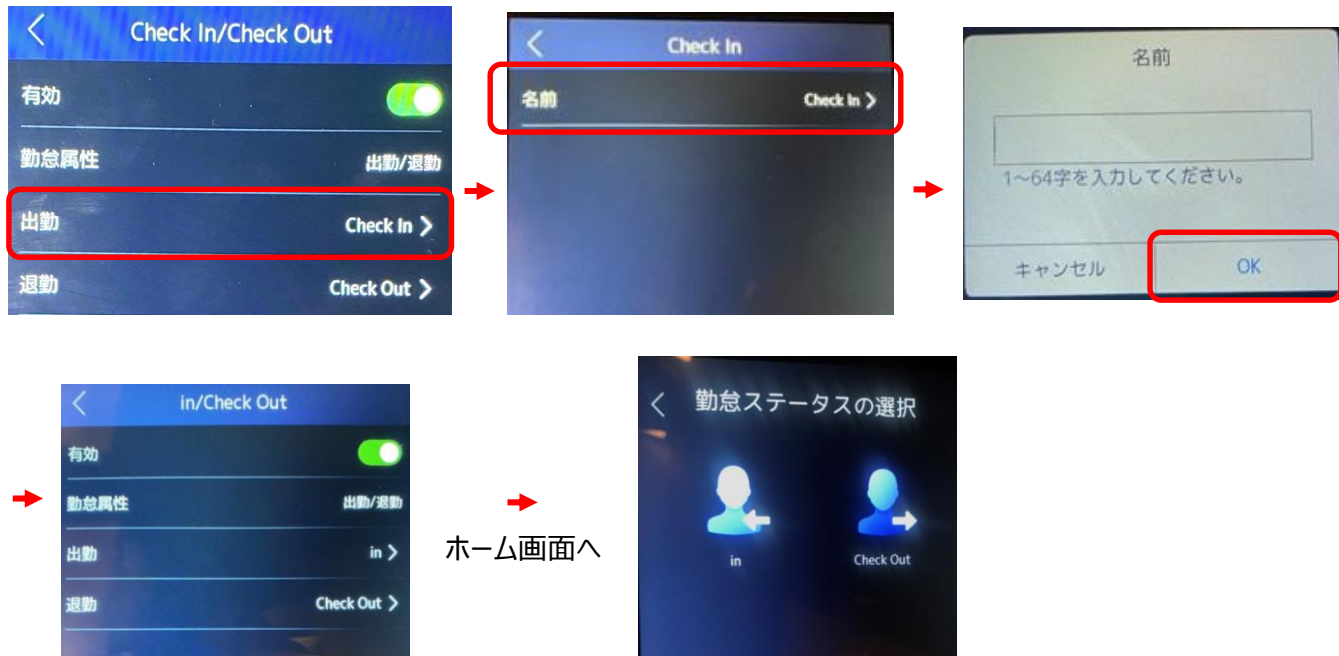




【デバイス本体の操作方法】

5-3. 勤怠の登録（自動／手動&自動）

・勤怠ステータスアイコンの名前変更について



上記の方法で、アイコンの表示名の変更が可能です。

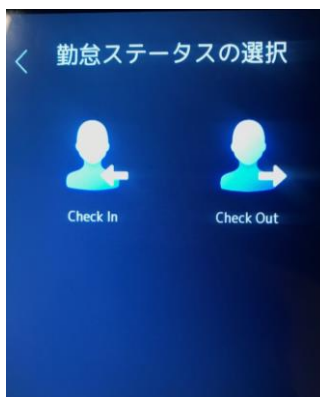
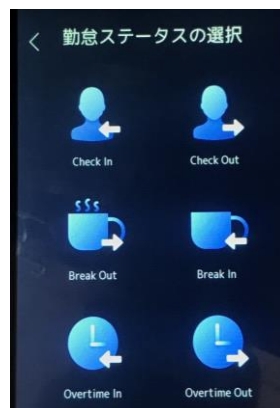
※入力できる名前はローマ字のみとなります。



【デバイス本体の操作方法】

5-3. 勤怠の登録（自動／手動&自動）

各ステータスを「有効」にした場合、
有効にした勤怠ステータスのみがアイコンとして表示がされるようになります。



各ステータスを「有効」にした場合、
有効にした勤怠ステータスのみがアイコンとして表示がされるようになります。

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-1. iVMS-4200 について

AIサーマルカメラシリーズ共通ビューワーソフト【iVMS-4200】をご利用いただくと、顔認証型AIサーマルカメラを更にカスタマイズしてご使用いただけます。

注) 【iVMS-4200】は、AIサーマルカメラシリーズ共通のパソコン用ネットワークカメラビューワーソフトです。ご使用には本機とパソコンがLANケーブルと接続されている必要があります。

注) 【iVMS-4200】は汎用ソフトの為、メニューには本機（顔認証型AIサーマルカメラ）ではご使用いただけない機能もあります。

【iVMS-4200】は弊社ホームページから無料ダウンロードいただけます。

<弊社ホームページURL>

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

The screenshot shows the IRIS OHYAMA IoT Solution Business website. The top navigation bar includes links for TOP, Product Information, Software Download (highlighted with a red dashed box), and Branch Locations. A blue button for 'Catalog Request / Inquiry' is also present. The breadcrumb trail indicates the path: Home > For Business > IoT Solution Business > AI Camera > Operation / Setting Software Download. The main heading is 'AI Camera / AI Thermal Camera Basic Software / Manual'. Below this, a list of software is displayed. The first two items, 'iVMS-4200 (Camera Viewer Software)' and 'Multi Lingual Package (iVMS-4200 Japanese Language Conversion Software)', are highlighted with a red solid box. The third item, 'Guarding Expert (Camera Viewer Software)', has a 'Download' button. A red dashed box with an arrow points to the first two items, containing the text: '弊社ホームページから左の2つのソフトをダウンロードしてください。' (Please download the two software on the left from our homepage.)

IRIS OHYAMA IoTソリューション事業

カタログ請求・お問い合わせ

> TOP > 製品情報 > ソフトダウンロード > 各拠点所在地

アイリスオーヤマ >> 法人のお客様 >> IoTソリューション事業 >> AIカメラ 操作・設定ソフトダウンロード

AIカメラ・AIサーマルカメラ 基本ソフト/説明書

弊社AIカメラ・AIサーマルカメラで共通で使用する基本ソフトウェアです。

iVMS-4200
(カメラビューワーソフト)
バージョン：V3.4.0.10_E
2020.12.23更新
(更新内容)
・ イベント/アラーム画像が上書きされるバグを修正しました。
・ 勤怠レポートに情報が欠落している問題を修正しました。
・ 顔写真のインポート後にデバイスへの変更の適用が失敗する問題を修正しました。
ダウンロード

Guarding Expert
(カメラビューワーソフト)
ダウンロード

Multi Lingual Package
(iVMS-4200用日本語変換ソフト)
バージョン：3.4.0.10
2020.12.23更新
(更新内容)
・ iVMS4200 3.4.10に対応しました。
ダウンロード

SAD
(カメラ)

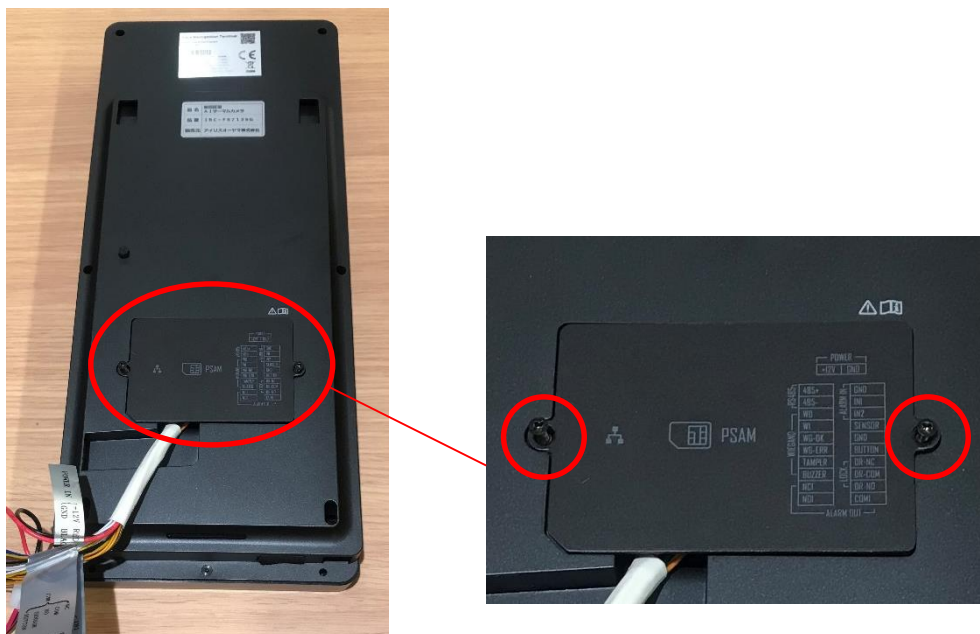
弊社ホームページから左の2つのソフトをダウンロードしてください。

※ホームページデザインは変更になる場合がございます。

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-2. iVMS-4200 ご使用の前に／本機とパソコンの接続（1）

①本機の背面下部のカバーを、プラスドライバーを使って外してください。



②カバーを外したら、LANケーブルを挿してください。



③LANケーブルを接続したら①で外したカバーを再度 取付けてください。

カラフルなケーブルは、他の機器（自動ドア、警報器具）と接続する際に使用します。

本機単独でご使用いただく場合には不要ですので、コネクタ部から外してください。



【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-2. iVMS-4200 ご使用の前に／本機とパソコンの接続（2）

- ④カメラとパソコンが、LANケーブルでネットワーク接続していることを確認してください。

<カメラとパソコンのネットワーク接続確認方法：ping測定>

- 1) カメラ本体のメニュー画面【通信設定】で、IPアドレスを確認

例) 1.183.115.50

- 2) パソコン画面左下のWindowsアイコンを右クリック

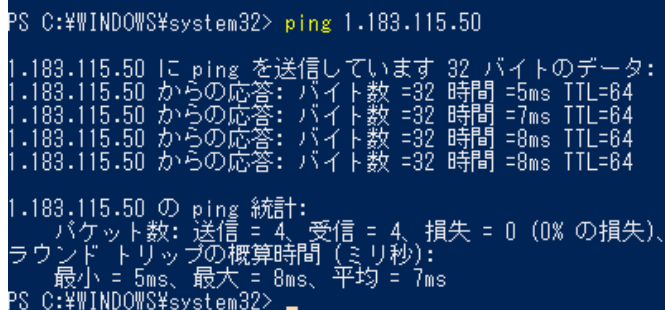
- 3) Windows PowerShell (A) をクリック

- 4) 起動した画面のカーソル点滅箇所に

ping + 半角スペース + ①でメモしたIPアドレス を入力してEnterを押す

例) ping 1.183.115.50

- 5) 下の画像のように、応答が確認できれば接続成功です。



```
PS C:\WINDOWS\system32> ping 1.183.115.50

1.183.115.50 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
1.183.115.50 から応答: バイト数 = 32 時間 = 5ms TTL=64
1.183.115.50 から応答: バイト数 = 32 時間 = 7ms TTL=64
1.183.115.50 から応答: バイト数 = 32 時間 = 8ms TTL=64
1.183.115.50 から応答: バイト数 = 32 時間 = 8ms TTL=64

1.183.115.50 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、
    ラウンドトリップの概算時間 (ミリ秒):
        最小 = 5ms、最大 = 8ms、平均 = 7ms
PS C:\WINDOWS\system32>
```

注) 応答がない場合、ネットワーク接続されていません。

この場合は物理的な問題のため、お客様側でご確認いただく必要があります。

以下の点をご確認いただき、再度、上記の手順で接続確認してください。

- ・LANケーブルが正しく接続されているか。挿し込みが甘くないか。

→確認方法：ケーブルの挿し直し

- ・LANケーブルを挿し込んでいるHUB、ポートに問題ないか。

→確認方法：HUBの電源確認。挿し込むポートを変更。HUBの変更。

- ・LANケーブル自体に内部断線などの問題ないか。

→確認方法：ケーブルの変更。

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

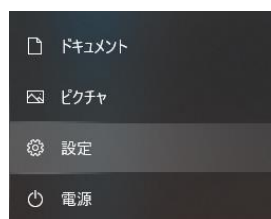
6-2. iVMS-4200 ご使用の前に／本機とパソコンの接続（3）

⑤パソコンのネットワークパラメータを変更して、カメラと接続設定を行います。

※④でネットワーク接続を確認できていることが前提となります。



(Windows10の場合)
パソコン画面左下の
Windowsアイコン をクリック



設定 をクリック



ネットワークとインターネット
を選択



状態



利用できるネットワークの表示
周囲の接続オプションを表示します。

ネットワークの詳細設定

アダプターのオプションを変更する
ネットワーク アダプターを表示して接続設定を変更します。

ネットワークと共有センター
接続先のネットワークについて、共有するものを指定します。

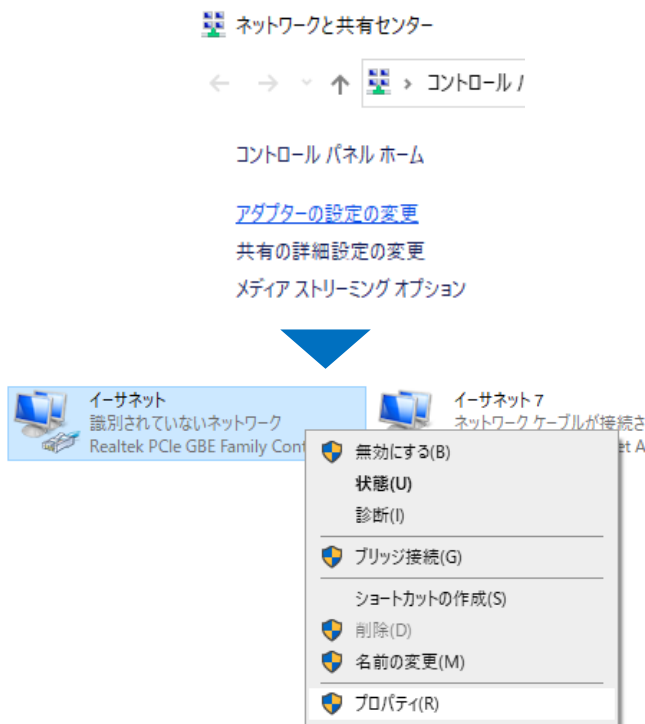
ネットワークのトラブルシューティング ツール
ネットワークの問題を診断し、解決します。

ネットワークと共有センター
を選択

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

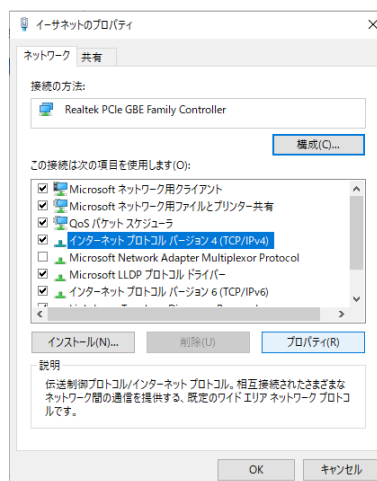
6-2. iVMS-4200 ご使用の前に／本機とパソコンの接続（4）

- ⑤パソコンのネットワークパラメータを変更して、カメラと接続設定を行います。
（つづき）



アダプターの設定の変更
を選択

イーサネット を右クリック
↓
表示されたメニューから
プロパティ を選択



インターネットプロトコルバー
ジョン4(TCP/IPv4)
を選択
↓
右下のプロパティをクリック

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-2. iVMS-4200 ご使用の前に／本機とパソコンの接続（5）

- ⑤パソコンのネットワークパラメータを変更して、カメラと接続設定を行います。
（つづき）

※以下は初期アドレスでの設定となります。◎次のIPアドレスを使う

が選択されていることを確認



各項目を以下の通りに入力

IPアドレス：

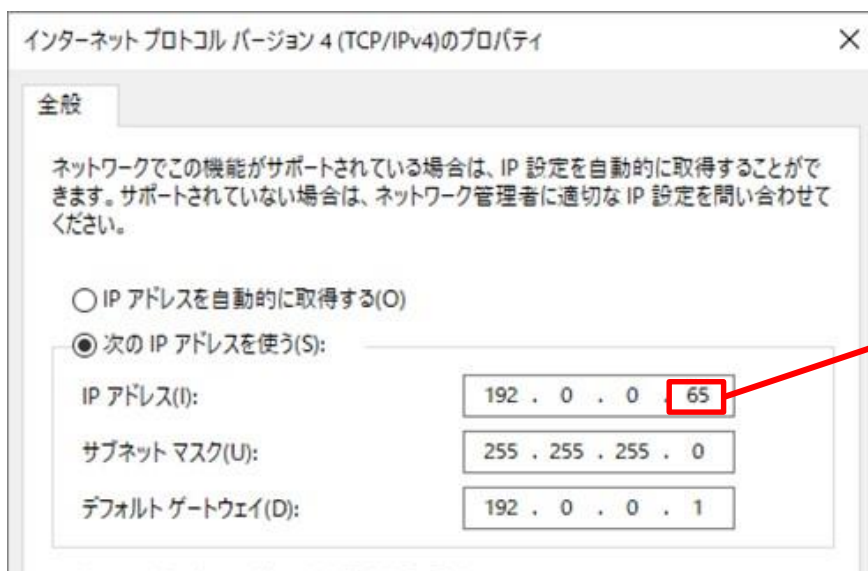
1.2.3番目の数値は
カメラ本体のパラメータと同様
**4番目のみ、異なる数値
（2～255の任意の値）**

サブネットマスク：

カメラ本体のパラメータと同様

デフォルトゲートウェイ：

カメラ本体のパラメータと同様



<カメラ本体のネットワークパラメータ確認方法>

- 1) カメラ本体のメニュー画面を開く
- 2) **通信設定** をタップ
- 3) **有線ネットワーク** をタップ



注) インターネットや社内ネットワークに接続されているパソコンを使用する場合は
貴社のシステムご担当者に事前にご相談ください。
ご使用環境によって、設定できないパラメータがある場合がございます。

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

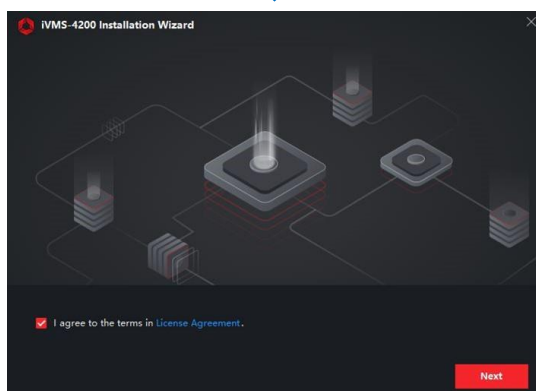
6-3. iVMS-4200 の初期設定（1）

①P23 6-1でダウンロードした iVMS-4200をインストールします。

保存されたファイルをダブルクリックするとインストールを開始します。

注）日本語変換ソフトは、次ページの手順でインストールしてください

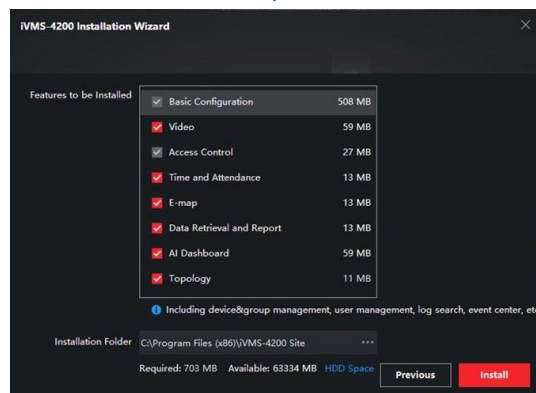
名前	種類	サイズ	更新日時
 iVMS-4200V3.4.0.10_E.exe	アプリケーション	335,610 KB	2020/12/23 13:03



左下のライセンス契約を確認して、チェックを入れる



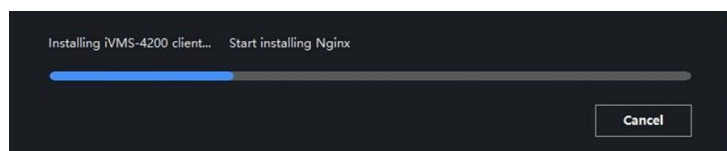
右下の **NEXT** を押す



左の「Basic Confihuration」、
「Access Control」以外の
項目すべてにチェックを入れる



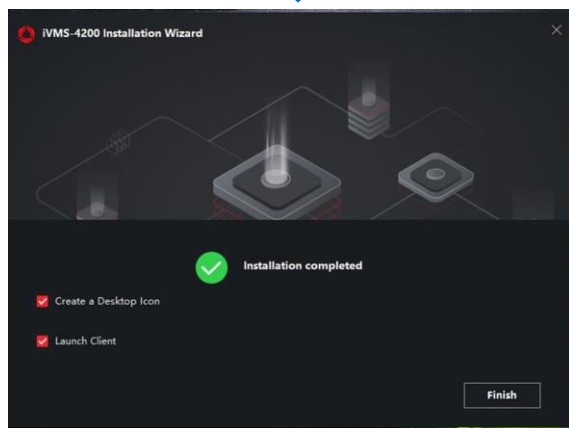
右下の **install** を押す



自動的にインストールを開始
※インストールには数分か
かる場合があります

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-3. iVMS-4200 の初期設定（2）



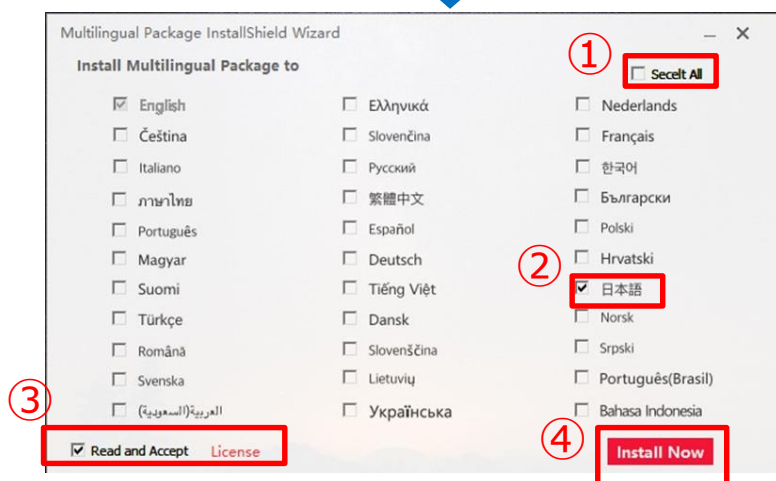
左の画面になれば、
右下の **Finish** を押す

②6-1でダウンロードした **Multi Lingual Package**（日本語変換ソフト）インストールします。

※必ず、iVMS-4200インストール完了後に行ってください。

保存されたファイルをダブルクリックするとインストールを開始します。

名前	種類	サイズ	更新日時
 Multilingual-PackageiVMS-4200_3.4.0.10.exe	アプリケーション	38,109 KB	2020/12/23 13:02



1) 右上の **Select All** を
押して、選択を解除



2) **日本語** のみチェック



3) 左下のライセンス契約を
確認して、チェックを入れる



4) 右下の **Install Now**
を押して進む

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

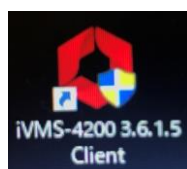
6-3. iVMS-4200 の初期設定（3）



左の画面になれば、
下の **Start Now** を押す



- ③上記の手順まで完了した後、デスクトップに自動保存されている
【iVMS-4200】のショートカットアイコンをダブルクリックして、起動してください。



←デスクトップ上アイコン



- 1) 右上の言語選択メニュー
で **日本語** を選択



- 2) スーパーユーザー名は
admin



- 3) パスワードは**カメラ本体**
に登録したものと**同じ**（P5
2-1参照）



- 4) 右下の **ログイン** を押す

※オートログインに✓を入れると
次回よりパスワード入力が必要になります。

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-3. iVMS-4200 の初期設定（4）

パスワードを忘れた際の質問と回答を設定

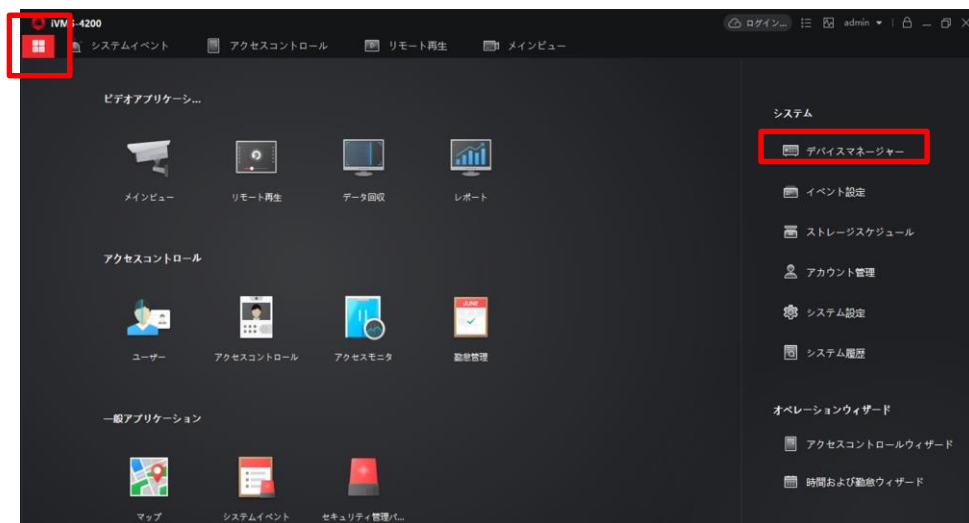


- 1) 2) 3)
選択肢から質問を選択し、
回答を入力
※同じ質問は選択不可
↓
4) 右下の **OK** を押す

④iVMS-4200にカメラ情報を登録します。

以下の手順で、iVMS-4200上で登録作業を行ってください。

画面左上の **メニュー画面呼び出しアイコン** をクリックして
メニュー画面 を呼び出し、右側の **デバイスマネージャー** をクリック

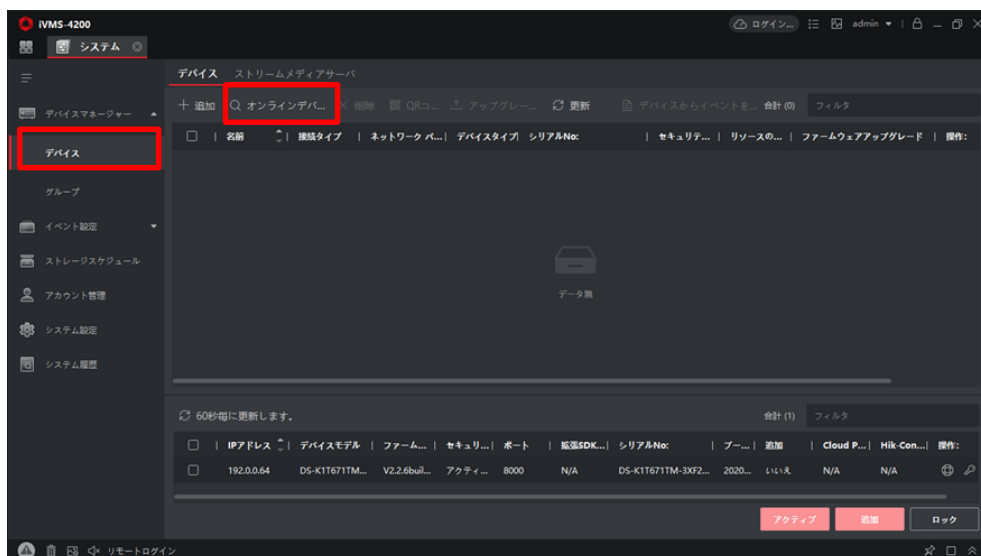


【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-3. iVMS-4200 の初期設定（4）

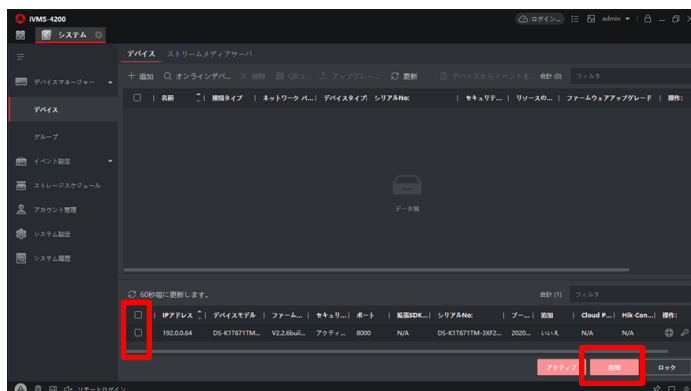
左のメニューから **デバイス** を選択。

オンラインデバイス を押して、ネットワーク接続中のデバイス情報を呼び出します。



「オンラインデバイス」を押すと、下段にネットワーク接続されているデバイスがリストアップされます。

パソコンで操作したいデバイスの左端の **チェックボックス** に **✓** を入れて、右下の **追加ボタン** を押します。



【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

6-3. iVMS-4200 の初期設定（5）

選択したデバイスの追加ウィンドウに、各項目を入力して、**追加** を押す

追加

モード選択: ☒ IP/ドメイン ☐ IPセグメント ☐ CloudP2P
☐ モホーム ☐ H265 ☐ パッチイン...

オフラインデバイス追加 ☐

名前

アドレス

送信暗号化 (TLS) ☐

ポート

ユーザー名

パスワード

時刻を同期 ☐

グループにインポート ☒

① 暗号化をオフラインデバイスにのみ、すべてのデバイスに適用されています。

追加して接続 追加 キャンセル

- ①カメラの名前(任意)
- ②アドレス(変更しない)
- ③送信暗号化(チェック不要)
- ④ポート(変更しない)
- ⑤ユーザー名 admin(固定)
- ⑥パスワード
→カメラ本体で設定したパスワード
- ⑦時刻を同期にチェック
- ⑧グループにインポートにチェック

入力項目以外は、上記を参考にチェックを入れてください。

追加が成功したデバイスは下のように表示されます。

「リソースの利用状況」が **オンライン** になっていることを確認してください。

名前	接続タイプ	ネットワーク IP...	デバイスタイプ	シリアルNo.	セキュリティ...	リソースの利用状況	ファームウェアアップグレード
顔認証サー...	IP/ドメイン	192.0.0.64:8000	アクセス...	DS-KIT671TM-3XF202007...	...	オンライン	利用可能なバージョンがありません

これで、iVMS-4200の初期設定は完了です。

【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

7-1. 映像の確認・録画

- ①画面左上のメニュー画面呼び出しアイコンを押してメニュー画面を表示し、メインビュー をクリックしてください。
- ②表示された映像は、静止画撮影、動画録画も可能です。

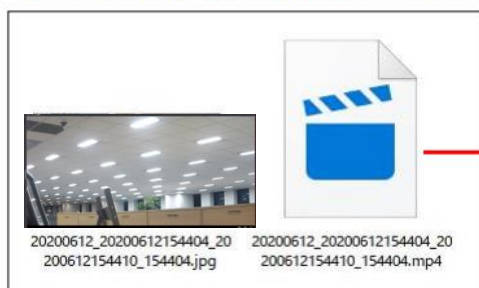


【iVMS-4200を利用したデバイス使用方法】

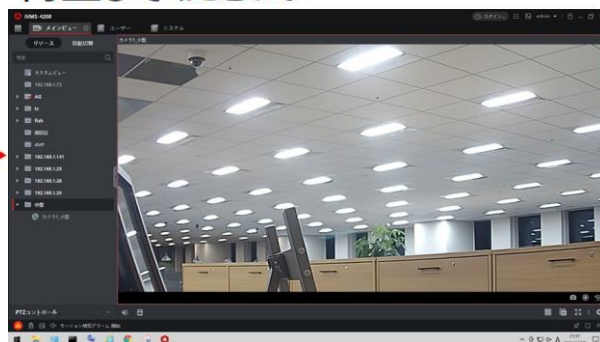
7-2. 録画の再生

③録画した画像・動画について

フォルダ内には以下のように、
録画開始時の静止画(.jpg)
動画 (.mp4)
2種類のファイルが保存されます。

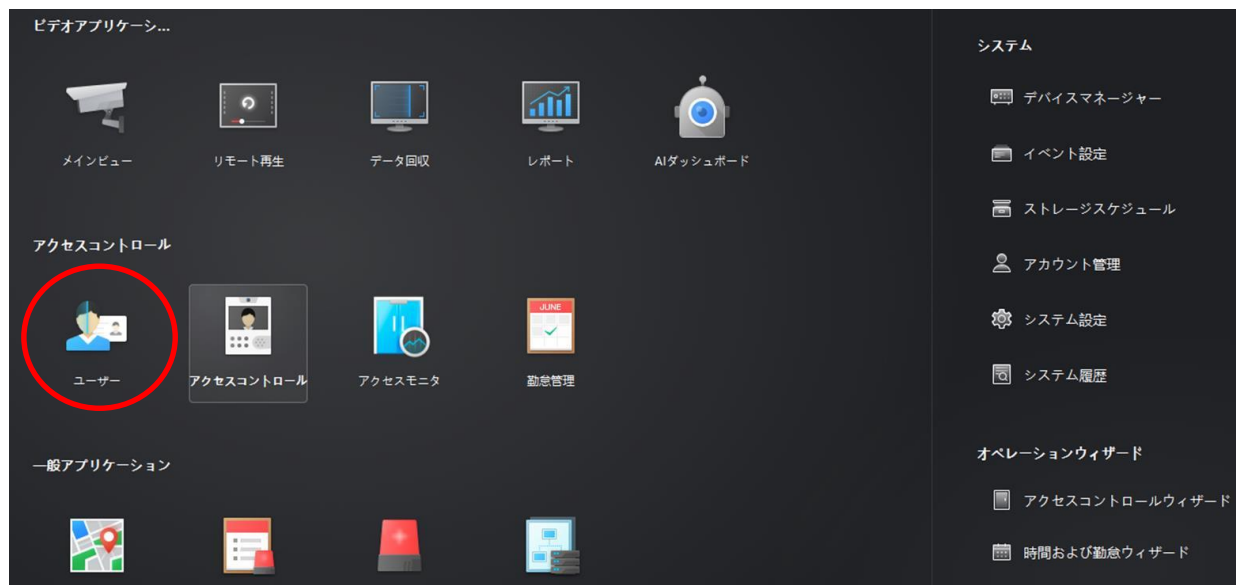


保存された動画は
「VLCメディアプレーヤー」などの
mp4形式ファイル再生ソフトで
再生してください。



8-1. iVMS-4200を使用したユーザー情報の登録方法 （1名ずつの登録）

① メニュー画面よりユーザーを選択します。



② 下記画面内、追加を選択します。



③ 必要情報を入力し、
写真をアップロードします。
※JPG、JPEG形式200KB未満



④ 追加を選択し、ユーザーの追加は
完了です。

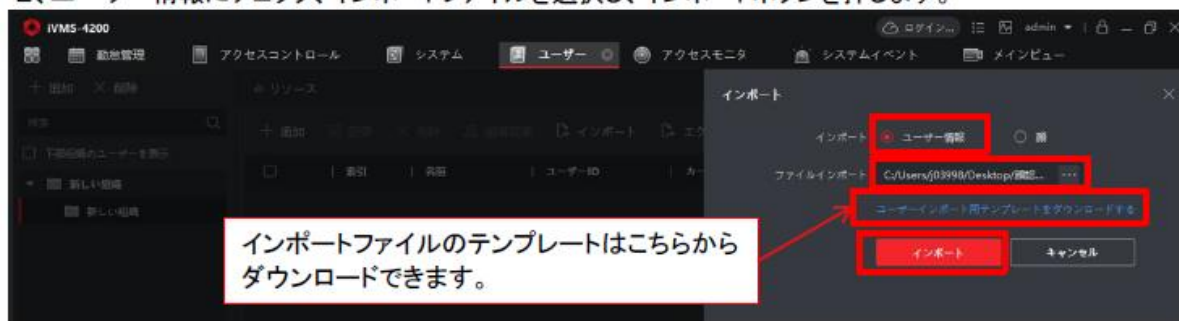
8-2. iVMS-4200を使用したユーザー情報の一括登録方法

写真を使用したユーザーの 一括インポート

1、ユーザーからインポートを行います。



2、ユーザー情報にチェック、インポートファイルを選択し、インポートボタンを押します。

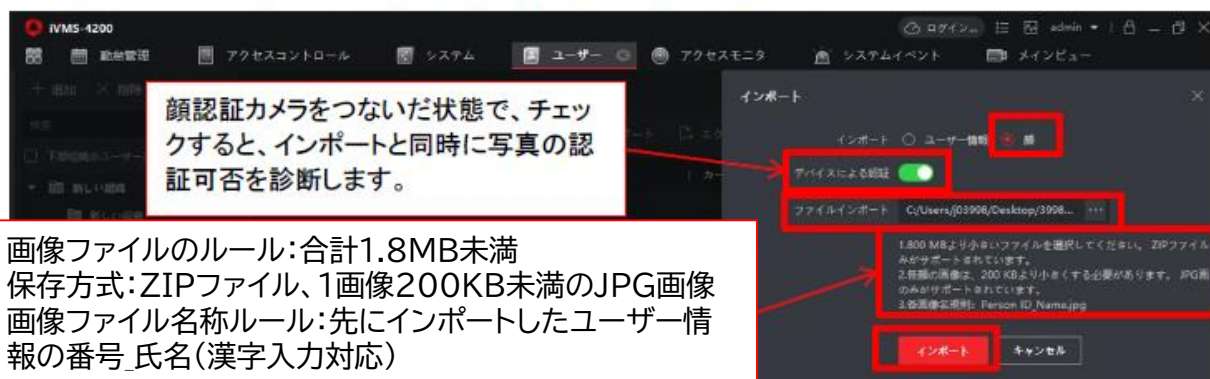


3、インポート完了後、エラーが表示されなければ成功です。



記載ルールに沿っていない場合、エラーが表示されます。

4、顔にチェック、インポートファイルを選択し、インポートボタンを押します。

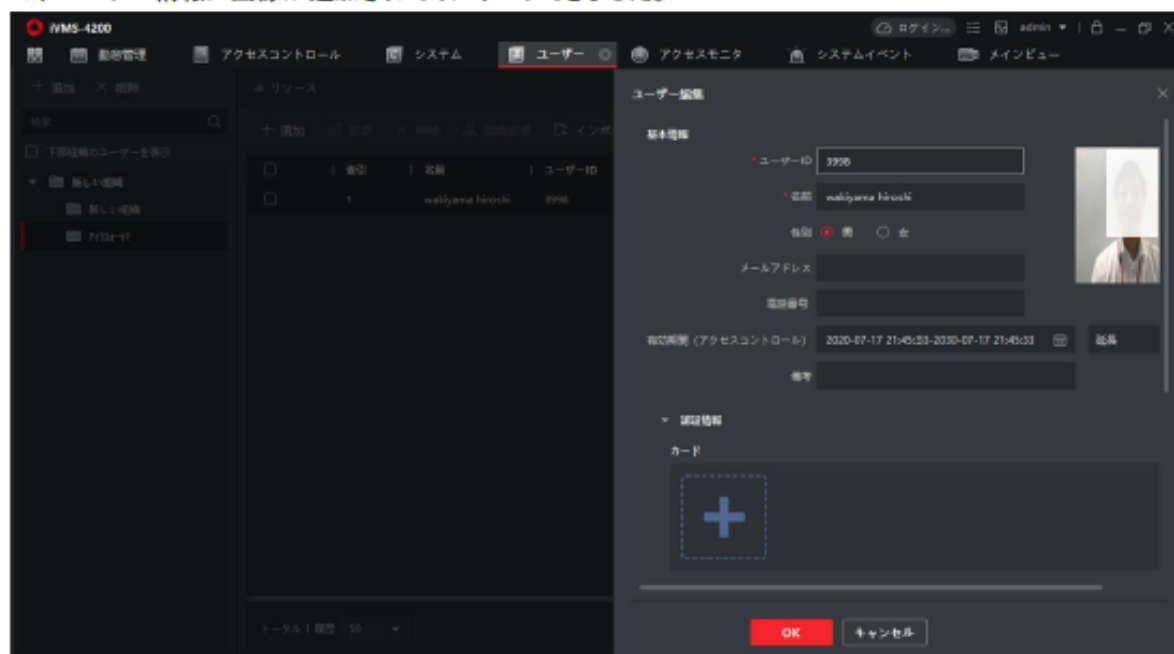


5、インポート完了後、エラーが表示されなければ成功です。



画像ルールに沿っていない場合、認証不可の場合、エラーが表示されます。

6、ユーザー情報に画像が追加されてインポートできました。



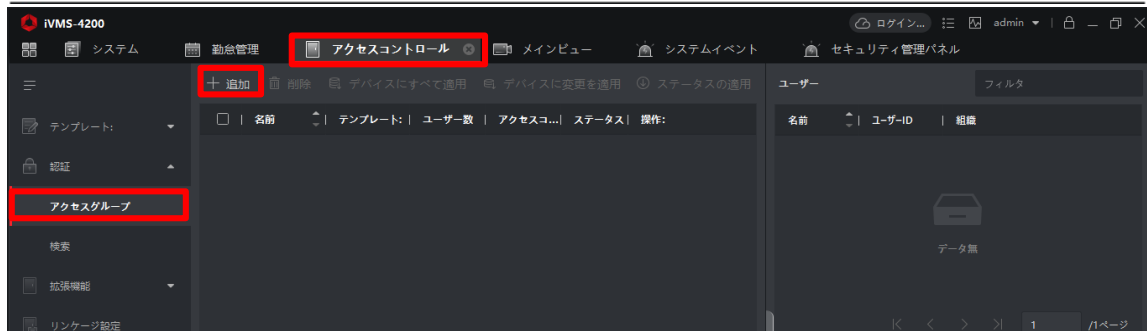
7、ユーザー情報をエクスポートし、保存しておくことが可能です。



8-3. 登録したユーザー情報のデバイスへの登録方法

新しいユーザーデータをデバイスへ適用する__iVMS-4200

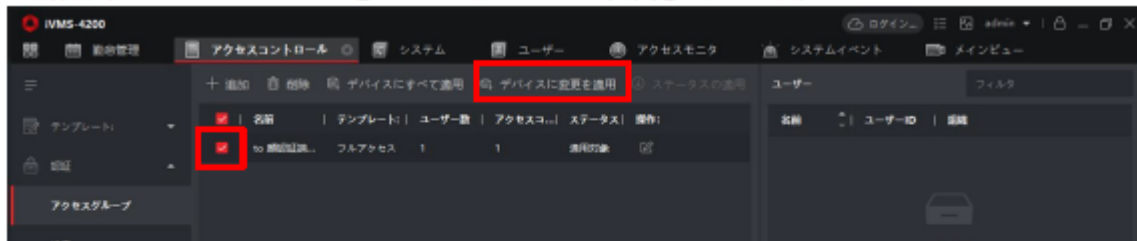
1、アクセスコントロール-認証-アクセスコントロールより追加を行います。



2、下図の項目を選択し、保存を押します。



3、保存されたアクセスグループをチェックし、デバイスに変更を適用します。



4、適用が成功すると下図のように表示されます。



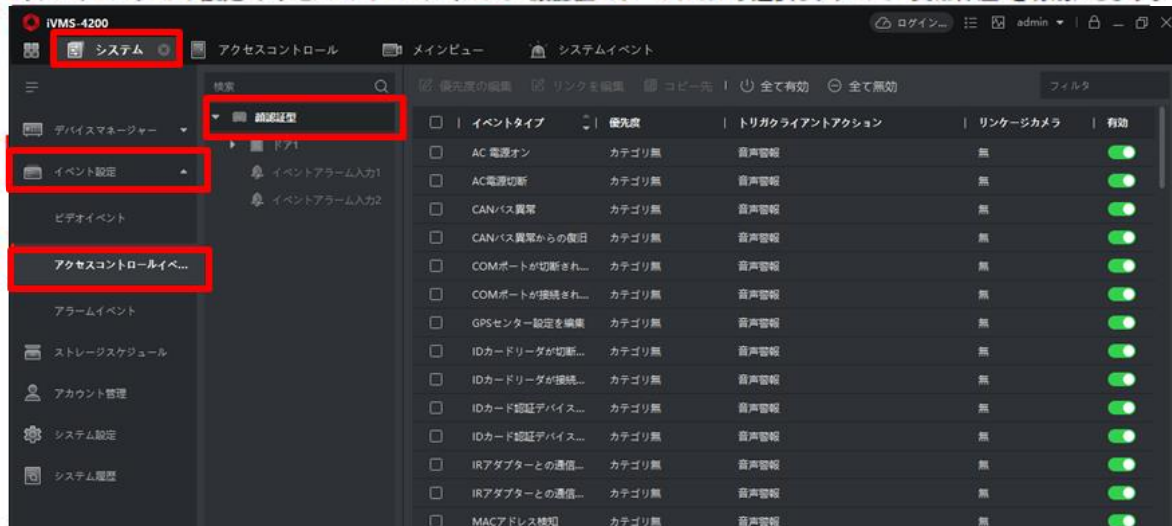
8-4. ユーザー情報の一括登録のインポートファイルテンプレート

漢字可

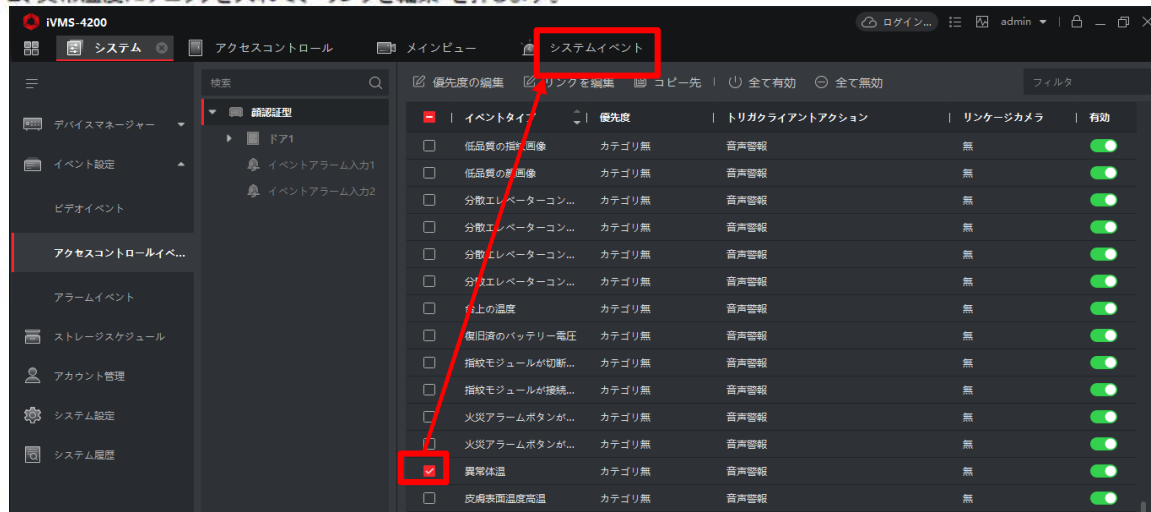
9-1. 温度異常アラートのメール通知設定

顔認証型AIサーマルカメラ__iVMS4200連携 温度異常アラートメール送信

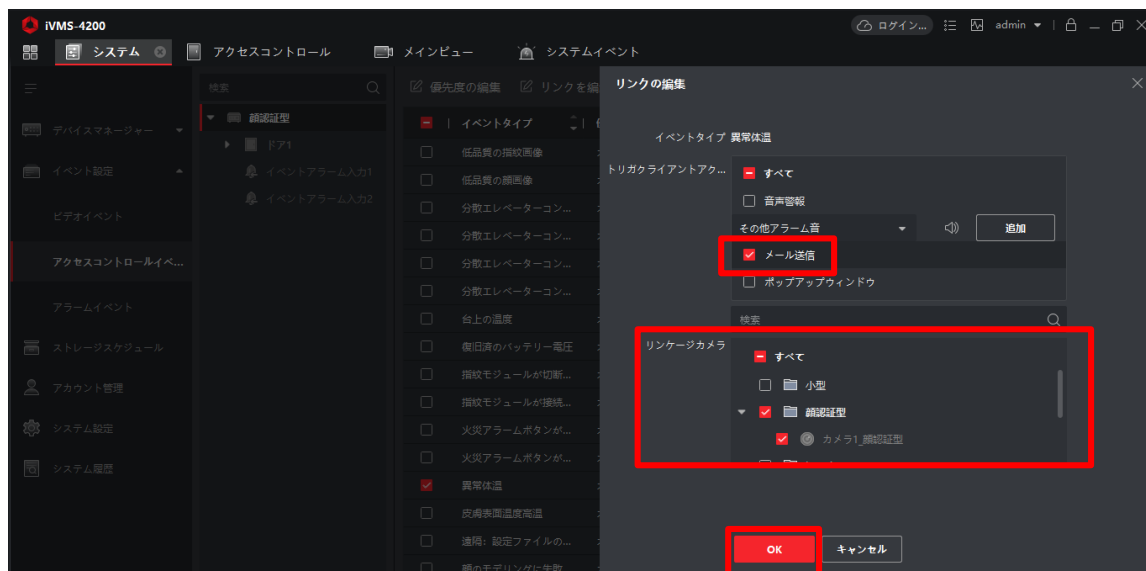
1、システム-イベント設定-アクセスコントロールイベント-顔認証AIサーマルカメラ選択し、イベント“異常体温”を有効にします。



2、異常温度にチェックを入れて、“リンクを編集”を押します。



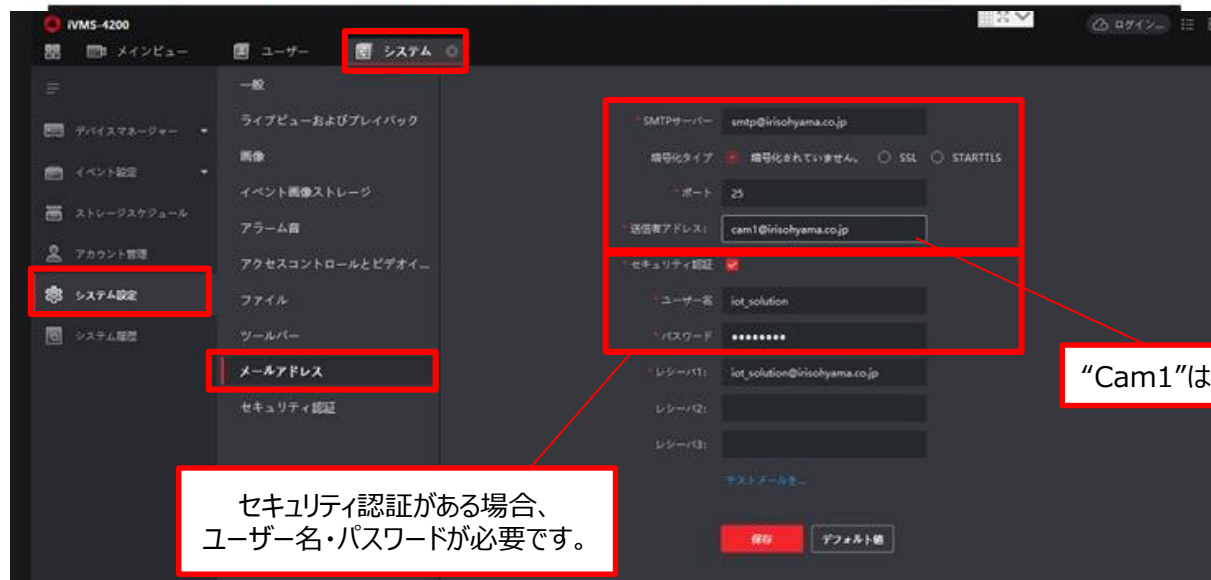
3、“メール送信”をチェック、リンクージカメラを選択、OKボタンを押す。



4、システム-システム設定-メールアドレスより、使用メールサーバー設定を行います。

※メール送信にはネットワークが必須です。

※下記メールサーバー設定は弊社の例です。設定の際は、御社システムご担当者へご確認ください。



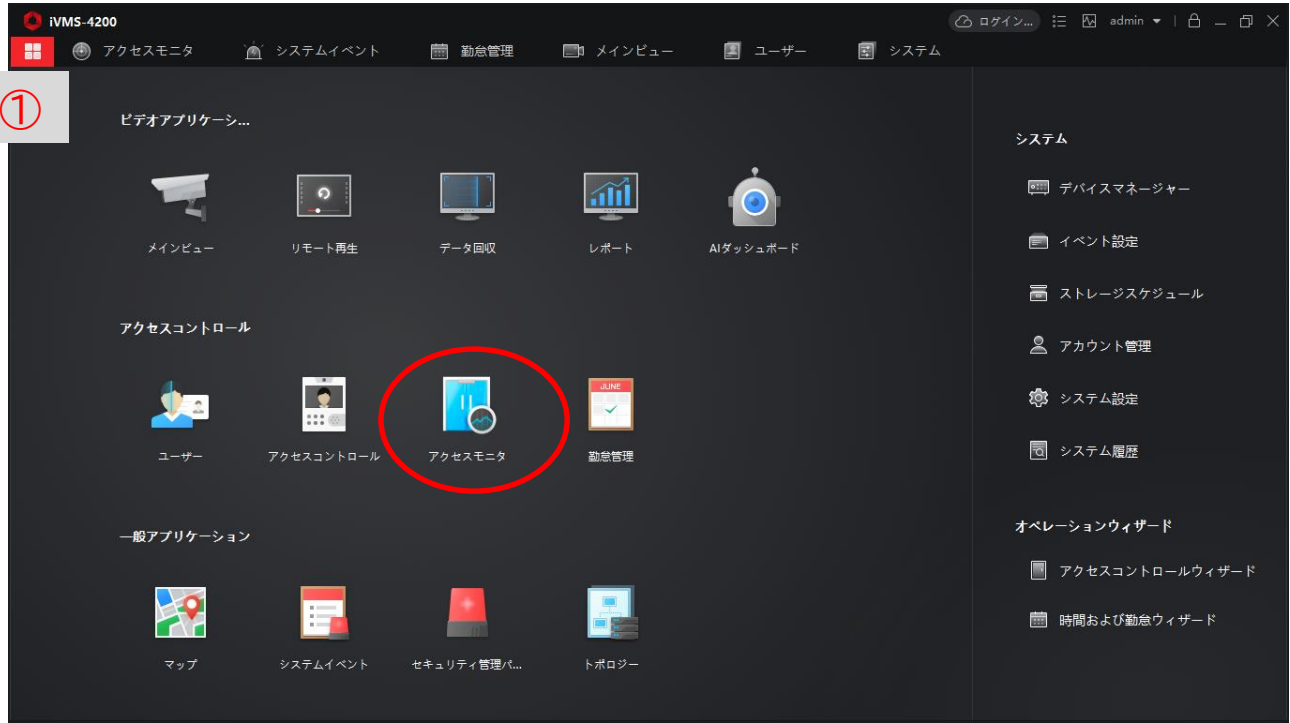
5、閾値異常の温度検知時にアラートメールが送信されます。



※エラーになる場合は、
貴社システムご担当者様へお問い合わせください。

10-1. アクセスモニタを利用したモニタリング

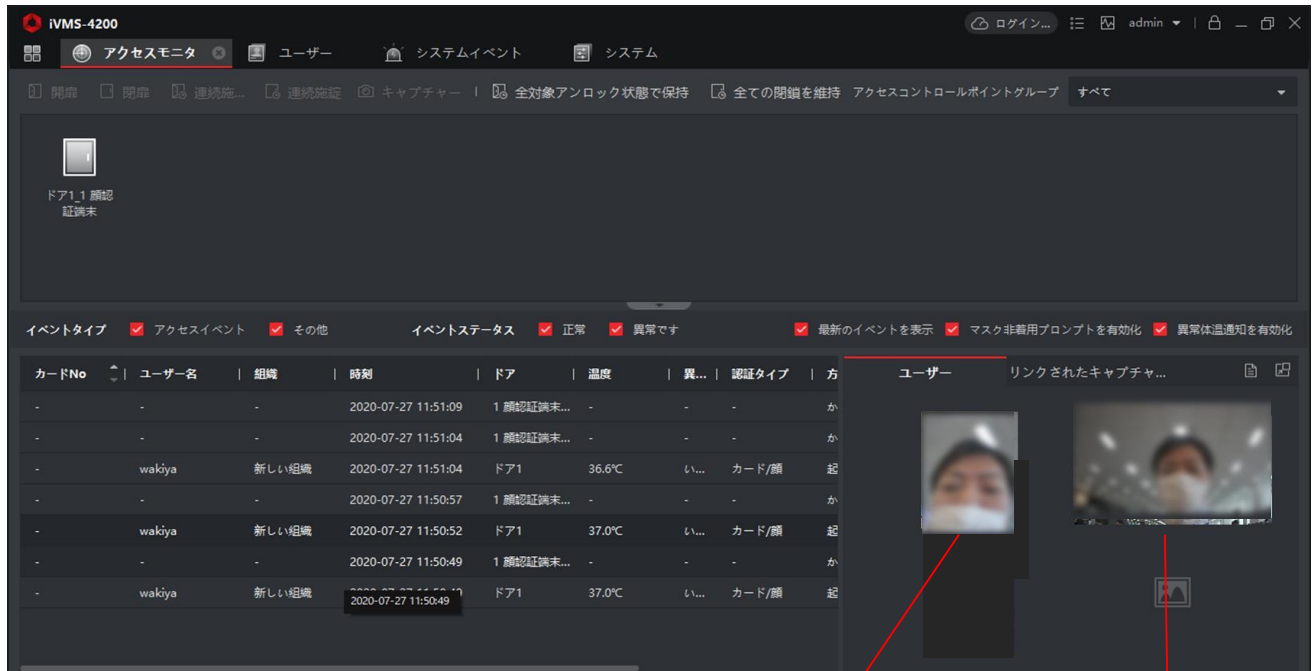
①メニュー画面を開き、“アクセスモニタ”を選択します。



②デバイスへのアクセス状況をリアルタイムでモニタリングできます。

※顔認証モードと体温測定のみモードではモニタリング内容が異なります。

【顔認証モードのアクセスモニタ】



個人登録写真

撮影写真

- ③デバイスアクセス状況をリアルタイムでモニタリングできます。
 ※顔認証モードと体温測定のみモードではモニタリング内容が異なります。
 【体温測定のみモードのアクセスモニタ】

アクセスモニタ

イベントタイプ ☒ アクセスイベント ☒ その他

イベントステータス ☒ 正常 ☒ 異常です

☒ 最新のイベントを表示 ☒ マスク非着用プロンプトを有効化 ☒ 異常体温通知を有効化

カードNo.	ユーザー名	組織	時刻	ドア	温度	異常体温	認証タイプ
-	-	-	2020-07-27 14:55:09	1 顔認証済...	-	-	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:04	1 顔認証済...	-	-	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:07	-	36.8°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:04	-	36.8°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:55:04	-	36.8°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:49	1 顔認証済...	-	-	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:47	-	36.6°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:44	-	36.7°C	いいえ	-
-	-	-	2020-07-27 14:52:40	1 顔認証済...	-	-	-

- ※写真を表示する場合はピクチャストレージをチェックします。
 (システムストレージスケジュール→カメラ→デバイスのカメラ選択→ピクチャストレージをチェック→保存)

システム

ストレージスケジュール

デバイスローカル保存

録画スケジュール ☐

キャプチャスケジュール ☐

ストレージサーバ上のストレージ

ストレージサーバ

録画スケジュール ☐

PC上のストレージ

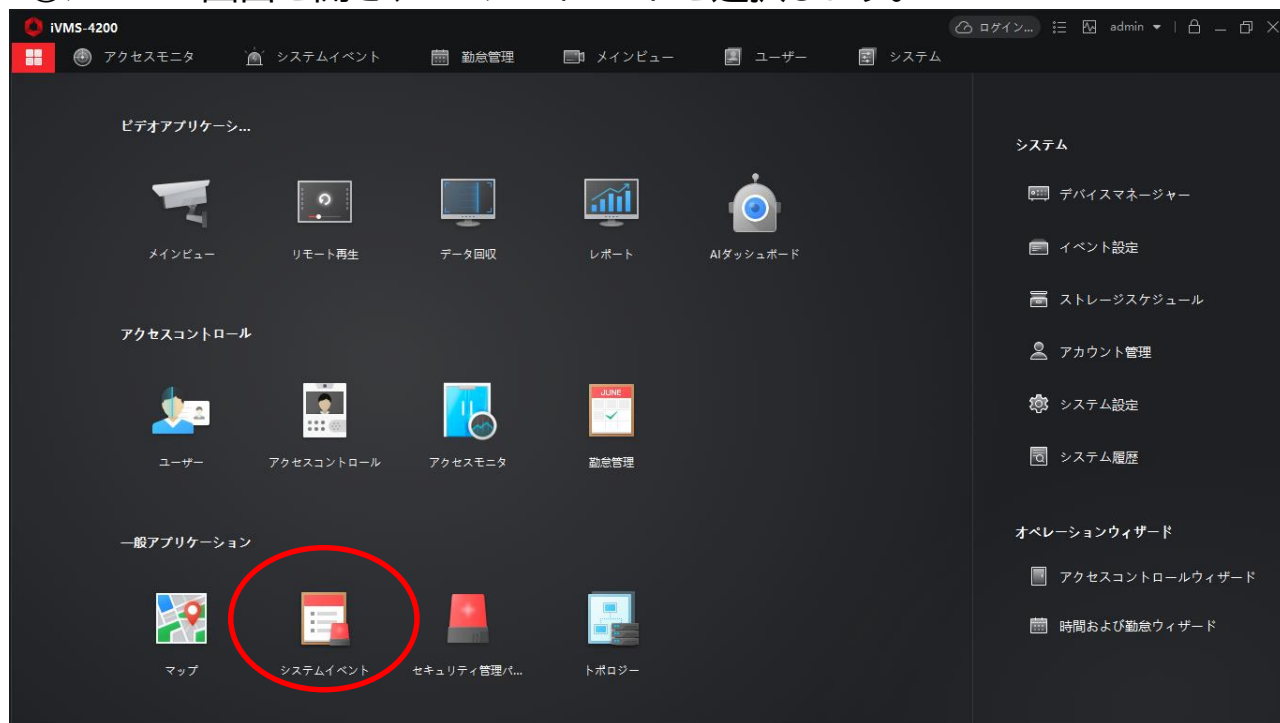
ストレージ内容 ☒ ☒ ピクチャストレージ

☐ 付加情報ストレージ

保存

11-1. システムイベントを利用したアクセス状況確認

①メニュー画面を開き、システムイベントを選択します。

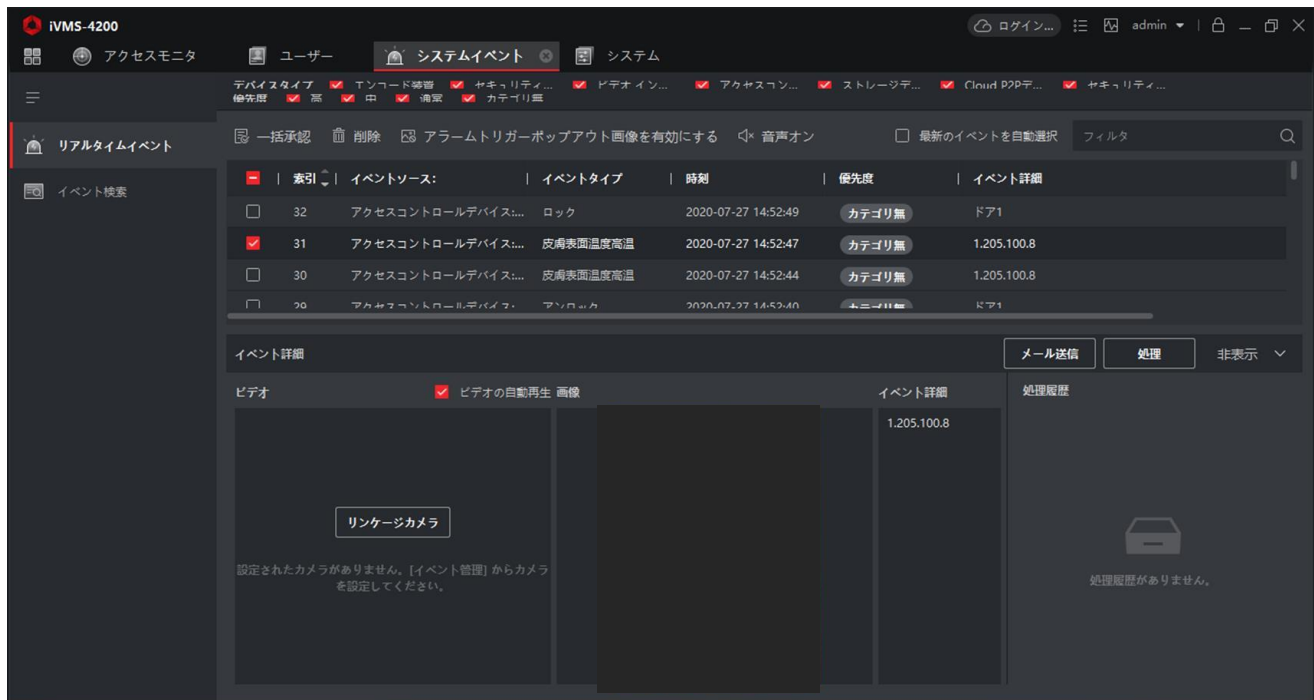


②リアルタイムイベントより、デバイスへのアクセス状況をリアルタイムでモニタリングできます。(異常温度のイベントもこちらで確認できます)
 ※顔認証モードと体温測定のみモードではモニタリング内容が異なります。

【顔認証モードのリアルタイムイベント】



【体温測定のみモードのリアルタイムイベント】



※システムイベントは過去のイベントを検索するイベント検索機能があります。



ログのエクスポートが可能です。

日付、時間、デバイスを選択して検索します。

エクスポート

エクスポートタイプ: ☒ すべて ☐ 履歴のみ ☐ 画像のみ

保存パス:

エクスポート キャンセル

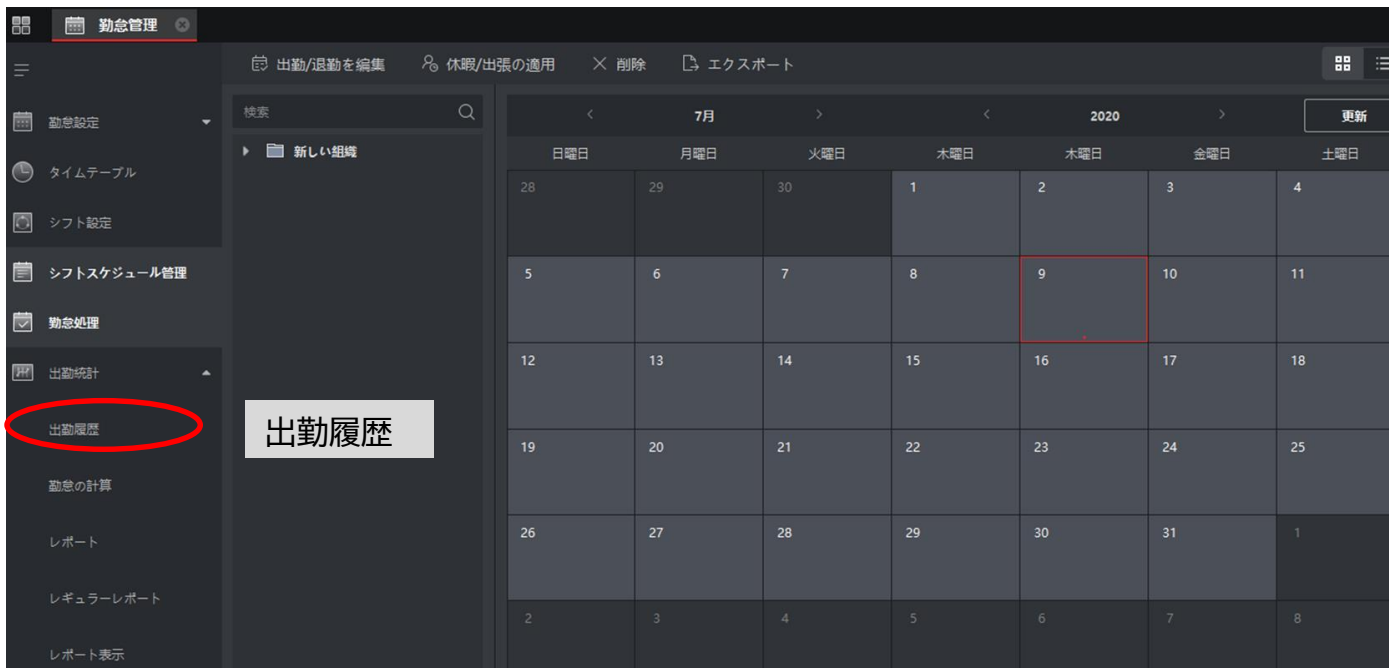
12-1. 勤怠データの出力(CSV形式)

①メニュー画面を開き、勤怠管理を選択します。



12-1. 勤怠データの出力(CSV形式)

② 出勤統計→出勤履歴を選択します。



③ 抽出したい期間の開始時刻と終了時刻を指定し、検索をします。



12-1. 勤怠データの出力(CSV形式)

④ 履歴が表示された後、レポートを選択します。

アクセスコントロール ユーザー システム ログイン admin

開始時間: 2021-12-01 00:00:00 終了時間: 2021-12-15 23:59:59

部署: New Organization 名前: デバイスからイ...

ユーザーID: データソース: すべて リセット 検索

出力 データを編集 レポート エクスポート カスタムエクスポート

	ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	カスタム名	データソース	処理タイプ
☐	6	uotsu	New Organization	2021-12-15 11:00:34	出勤	小型_Door 01_入場カードリ...	-	カード 認証 履歴	-
☐	6	uotsu	New Organization	2021-12-15 11:00:39	退勤	小型_Door 01_入場カードリ...	-	カード 認証 履歴	-
☐	9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:01	無	小型_Door 01_入場カードリ...	-	カード 認証 履歴	-
☐	9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:03	無	小型_Door 01_入場カードリ...	-	カード 認証 履歴	-
☐	9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:09	無	小型_Door 01_入場カードリ...	-	カード 認証 履歴	-

トータル5 100 / 1 ページ

抽出したいものにチェックを入れます。

⑤ CSV形式で出勤データが出力されます。

ライブビュー

File View Navigate 100% Page: 1/1 Close

ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	カスタム名	データソース	処理タイプ	温度	異常
9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:01	無	小型_Door 01_入場カードリ ーダ1	-	カード 認証 履歴	-	37.0℃	いいえ
9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:03	無	小型_Door 01_入場カードリ ーダ1	-	カード 認証 履歴	-	37.0℃	いいえ
9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:09	無	小型_Door 01_入場カードリ ーダ1	-	カード 認証 履歴	-	36.9℃	いいえ

12-1. 勤怠データの出力(CSV形式)

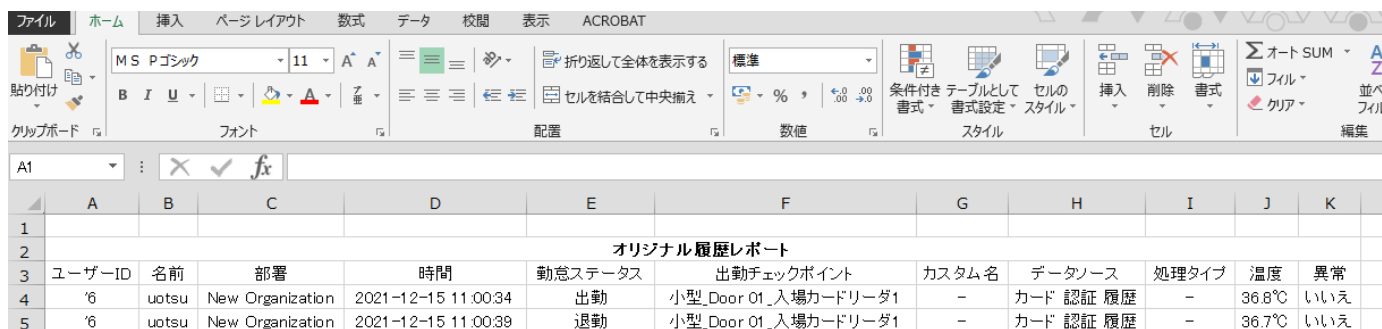
⑥ 画面左上のエクセル選択アイコンを押し、データを保存します。



Excelマーク

	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	カスタム名	データソース	処理タイプ	温度	異常		
'9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:01	無	小型_Door 01_入場カードリーダ1	-	カード 認証 履歴	-	37.0℃	いいえ
'9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:03	無	小型_Door 01_入場カードリーダ1	-	カード 認証 履歴	-	37.0℃	いいえ
'9	sasaki	New Organization	2021-12-15 10:36:09	無	小型_Door 01_入場カードリーダ1	-	カード 認証 履歴	-	36.9℃	いいえ

⑦ 保存したデータを開くと下記のようにエクセルにて表示されます。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2											
3											
4	ユーザーID	名前	部署	時間	勤怠ステータス	出勤チェックポイント	カスタム名	データソース	処理タイプ	温度	異常
5	'6	uotsu	New Organization	2021-12-15 11:00:34	出勤	小型_Door 01_入場カードリーダ1	-	カード 認証 履歴	-	36.8℃	いいえ
6	'6	uotsu	New Organization	2021-12-15 11:00:39	退勤	小型_Door 01_入場カードリーダ1	-	カード 認証 履歴	-	36.7℃	いいえ